

トップ

学校便り

学校案内

行事予定

お知らせ

講話

学校案内

学校概要

教育方針

学院の1日

学院の1年

卒業生の進路

施設案内

クラブ等活動報告

生徒会活動報告

◀ 2020年11月 ▶

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

クラブ等活動 運動部

剣道部

硬式テニス部

サッカー部

柔道部

水泳部

体操部

卓球部

登山部

軟式野球部

バスケットボール部

バレーボール部

ブラスバンド部

陸上競技部

クラブ等活動 文化部

ESS

囲碁部

演劇部

化学部

活動報告 水泳部

[トップ](#) > [学校案内](#) > [クラブ等活動報告](#) > 活動報告 水泳部

第7回中国新人戦

2019年11月15日

10月19日、20日に、山口県立西京高等学校において、中国新人戦が行われました。今大会では出場チームが6チームだったため（舟入・なぎさ高校の合同チームはオープン参加）、3チーム同士でリーグ戦を行い、各リーグの順位によって最終的な順位決定戦が行われました。日程的には、1日目にリーグ戦、2日目に順位決定戦（一部リーグ戦あり）でした。

学院は、鳥取育英高校と西京高校の2校とのリーグになりました。県外の学校との試合は、よい機会になりました。

リーグ戦

鳥取育英 1 - 8 学院（1試合目）

西京 3 1 - 4 学院（2試合目）

いずれの試合でも大敗でした。

特に西京高校は、全体的に泳げる上に、シュートをうてる選手が多かったので色々なところから攻撃してきました。

この結果より、5位リーグになりました。

5位リーグ

学院 8 - 5 県工

県工相手には勝つことができました。

ただ、県工はリーグ戦が終わってすぐの試合だったので、体力が回復していた場合はこの結果と同じだったか微妙です。

この大会で、今年度の試合は終わりになります。

試験明けとはいえ、その学校も似たような状況だったので、新チームでどれだけやってきたかが問われた試合でした。

今大会では、泳げるチームと声が出るチームが強かったです。

圧倒的な強さで優勝した西京高校は、どちらもできていました。

戦略や技術があっても、泳げなければそれを生かす場面はないです。

声を出すことは、チームメイトを気づかせたり、自分自身の考えを切り替えられたり、何よりチームを鼓舞することができます。

学院はそのあたりから不足していました。

次の試合は春の地区大会になるので、そこまでどれだけ鍛えられるかが鍵になります。

現在、学院から選抜に選ばれている選手は少ないので、GAの練習だけでは泳力、実践力はなかなか身に付きません。

土日に行われている合同練や朝練・自主練にも参加し、足りない能力を鍛えてほしいものです。

そうすることで、次の試合にもつながるでしょう。

引き続き応援よろしくお願いします。

 [水泳部](#)
[詳細を見る](#)

広島県高等学校水泳競技大会（水球）

2019年10月04日

茶道部

社会研究部

将棋部

書道部

生物部

天文部

美術部

物理部

文芸部

クラブ等活動 その他

無線同好会

カトリック研究会

GSS(ジャグレンジャー)

図書委員会

美化委員会

放送委員会

フィリピン ナガ市への
支援募金のお願い



9月20日に、グリーンアリーナで新人戦が行われました。
台風の影響を考慮して、1日開催になりました。
また、舟入となぎさが合同チームでの出場になりました。

結果は以下の通りです。
県工7-6 学院
なぎさ・舟入1-9 学院
修道16-5 学院

結果は3位でした。
秋季地区大会のとくとは異なり、県工は主カメンバーが1人増えたのも影響してか、接戦の末に敗北しました。
なぎさ・舟入チームとは、主力を抑えることにより点数を防ぐことができました。
修道にはシュートをバンバン投げられ、点数を入れられてしまった印象です。

今大会の出場チームはすべて中国新人戦に出場できます。
秋季大会以上に修正すべき部分が出てしまったので、中間試験をはさんだ後の試合にはなりますが、少しでも修正していければと思います。
特に、今大会からキーパーが変わったので選手自身不慣れであった部分、主カメンバーを入れ替えたときの控えメンバーとの力の差、この部分は来年度の大会にも大きく影響するので修正していきたいです。

引き続き応援よろしくお願いします。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

広島県高等学校新人水泳競技大会（競泳）

2019年10月04日

9月28日から29日にかけて、広島県立みよし公園プールにて、競泳の大会が行われました。
地区大会で、標準記録を突破した者のみしか出場できない大会で、今大会で上位6位に入った場合は、中国新人戦に出場できる大会でもありました。
学院からは、高1のI君が出場しました。
大会の結果は以下の通りです。

50m自由形 26"36
100m自由形 57"64

いずれも予選突破ならず・・・、中国新人大会の出場はできませんでした。
今年度の公式戦は終了になりましたが、I君にとっても歯がゆい年になりました。
昨年よりも悪い、ベストタイムが出ない、本人の中でもかなりプレッシャーだったと想います。
ただ、自分の悪いところがどこか分析できている。
クラブチームでも悪いところを修正していつか。
直すことがあるということでは、まだまだ成長できる余地があるということです。
まずは過去の自分自身を乗り越えてベストタイムをたたき出すことが、中国大会などの上への大会につながるでしょう。

来年度に向けて、すでに動き始めています。
来年度こそは、いい結果が出るといいですね。

I君の応援も引き続きよろしくお願いします。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

地区秋季大会（水球）

2019年09月02日

8月24日、学院のプールにて水球の地区秋季大会が行われました。
60期を中心としたチームでの、公式戦の初陣となりました。

今大会は、なぎさが参加していなかったため、4校での戦いになりました。

結果

学院7-8 修道
学院20-5 舟入
県工6-14 学院

修道には僅差でしたが敗北しました。
3ピリオド5失点したのが最後まで響きました。

舟入戦は、舟入の人数が少なかったため相手に合わせる形での同人数対決。
でしたが、途中で舟入に負傷の選手が出るなど、色々大変な試合でした。

県工には久しぶりに勝利。
ただ、試合後何人が悔し泣きをしていたところを見ると、次回以降の試合では油断できない相手な気がしました。

今大会では、学院は2位でした。

まだまだつめていかなければいけない部分があります。
次回の県新人、その次の中国新人でどのように戦っていくのか。
キャプテンを中心に、メンバーで考えていかなければなりません。

新チームとしてははじまりましたが、今後とも応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

地区秋季大会（競泳）

2019年09月02日

8月31日、9月1日の2日間、美鈴が丘高校にて競泳の地区秋季大会が行われました。
学院からは、高1のI君が出場しました。

1日目（晴）

太陽がまぶしい夏日より。
泳ぐにはよい天気でしたが、風は強かったです。

50m自由形

予選・・・26.65
決勝・・・26.65（7位）

2日目（雨）

1日目とは対極的にたたきつけるような大雨でした。
選手たちも寒い寒い言っていました。

100m自由形

予選・・・57.61
決勝・・・57.35（5位）

いずれの種目も決勝に残りましたが、ともに以前のタイムを越えられませんでした。
フォームの変更などで、現在速くなるために色々と模索中です。

次の大会は、9月末に三次で行われる県新人大会。
I君は、本大会前から標準記録を切っているため出場は出来ます。
その次にある、中国新人大会に関しては、この県新人で上位入賞しなければ出場できません。
次へとつながるよう、日々精進中です。
引き続き応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

修大チャレンジ（競泳）

2019年09月02日

8月3日、広島修道大学主催の水泳大会（競泳）に行ってきました。

現高校部員で参加条件を満たしているのが、高1のI君のみです。

※参加条件・・・水泳連盟の登録が「競泳」である必要がある、学院生の場合は基本的に「水球」で登録（複数の登録はできない）

今大会では、大会に登録されている種目ならば何個でも出場してよいとのことなので、今回は4種目出場しました。

結果は以下の通りです。

50m自由形・・・26.38

100m自由形・・・57.09

200m自由形・・・2：07.03

100mバタフライ・・・1：05.35

他校の一部の生徒は、ほぼ全種目出場だった者もいました（かなり大変そうでしたが・・・）。

なお、1位になるとセِيمタオルがもらえます。

I君はいずれも1位にはなれませんでした。来年は1つ以上セِيمタオルを持って帰って欲しいと思っています。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

第67回中国高等学校選手権水泳競技大会（水球）

2019年08月23日

令和になってから最初の中国大会になりました。

試合の期間は7月22～24日でした。

今回は山口県のきらら博記念公園水泳プールで試合が行われていました。

毎回中国大会は抽選で決まったリーグで、上位2チームが決勝リーグに行きます。

決勝リーグで勝利した2チームがインターハイに出場できます。

しかし、今大会の対戦相手なのですが・・・、

舟入、県工、修道

の3チームで、県大会のメンバーが同一リーグになりました。

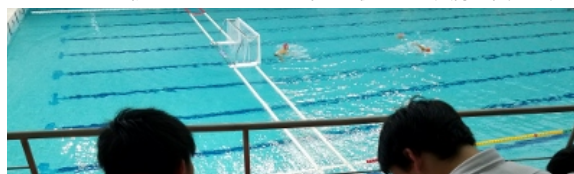
特に、県工、修道には今年度は1勝もしていないので、勝たなければインターハイはありません。

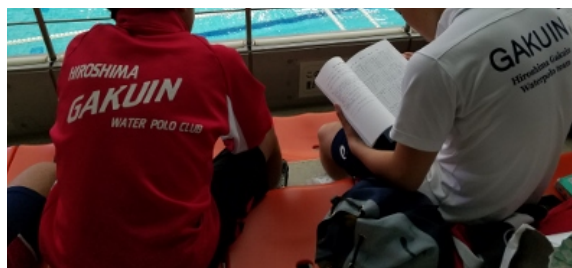
7月22日（1日目）

舟入 3 - 7 学院

県工 7 - 2 学院

1日目の県工・修道がどのように戦っているのか、一部の生徒たちは実際の試合を見て分析しました。





休憩中の生徒たちも…。



この中にも、撮影した動画（他校の試合）を見ている生徒もいます。

7月23日（2日目）

初日に県工に敗北したので、今日の修道戦に勝てないとインターハイは出場できません。

試合開始前からチームで確認を行いました。



さて、作戦は功を奏するのか…。

結果

修道 8 - 1 学院

やはり修道相手には厳しい戦いになりました。

今までは2桁得点されていたので、成長は見せましたがまだまだでした。

この結果より、学院は5位リーグに行くことになりました。

同時に、59期は今大会で引退が決まりました。

7月24日（3日目）

5位リーグの相手は、鳥取育英高校でした。

順位リーグでは、メンバー紹介からはじまります。



結果は・・・

鳥取育英12－3学院

鳥取の一部の選手が強いことはわかっていました。

彼らをマークすることで鳥取の攻撃をいくらかは抑えられました。

しかし、実力差を見せつけられた形になりました。

学院は、今回の中国大会では6位となりました。



今大会で59期生は引退になりました。

ただ、彼らはこれから全国の高校生たちと戦います（大学受験等）。

ここからは自分との戦いですが、勢いそのままに戦ってきて欲しいと思います。

また、今度は残された60期生の世代を中心としたチームになります。

水球は、今年度地区秋季大会、中国新人大会などがまだ残っています。

夏休みにどれだけやってきたのか、ひとつの見せ場になるので、頑張ってください。

水泳部は、新しい代に変わりますが、引き続き応援よろしくお願いします。

Tag [水泳部](#)

[詳細を見る](#)

広島県高等学校選手権水泳競技大会（競泳）

2019年08月23日

6月22・23日に福山市のローズアリーナにて、競泳の大会がありました。
本大会で標準記録または上位に入賞すれば中国大会に出場ができます。
学院の水泳部からは、高1のI君が2種目参加しました、結果は以下の通りです。

50m自由形 26.72
100m自由形 57.29（大会10位）

50mは予選落ち、100mは決勝まで残ったものの、他の選手にはかないませんでした。
今年度は力及ばずでしたが、力をつけて来年度結果を出せるよう鍛錬してくれればと思います。

まだ今年度の大会は終わっていないので、8月末の地区秋季大会、9月にある広島地区新人大会があります。
これらの大会でよい成績が出れば、中国新人戦に出場できます。
夏休み期間中にどこまで練習を追及できるか・・・、期待したいところです。

今年度は、水球だけでなく競泳も参加している水泳部です。
競泳のI君の応援もよろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

広島県高校選手権水泳競技大会（水球）

2019年08月23日

6月15・16日に行われました。

この大会の結果次第で中国大会に出場することが出来ます、以下は結果です。

1日目
学院1 1 - 1 なぎさ
修道1 3 - 0 学院

2日目
県工 9 - 2 学院
学院 4 - 2 舟入

本大会3位であったため、中国大会に出場が決まりました。

次の大会でも広島県勢とあたる可能性はあるため、次回の大会につなげていってこれればと思います。

◀ Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

競泳の大会のご報告

2019年06月10日

今年度は、競泳の大会にも出場しているので、地区予選会までの結果をご報告させていただきます。
学院で、競泳に参加するのはひさしぶりだそうです（少なくとも現顧問は知らない時代です）。
今では学院の水泳部は水球をやっていますが、生物のK先生が学院で生徒だった頃の水泳部は競泳だったそうですね。

5/11 広島地区高等学校水泳競技大会
グリーンアリーナで開催されました。
今年度初の、競泳の公式大会になります。

高1のI君

- ・ 50m自由形25.84 (7位)
- ・ 100m自由形55.12 (5位)

いずれも8位以内に入賞しました。

6/1-2 広島県高等学校総合体育大会

ひろしんビッグウェーブで開催されました。

今年度の地区大会および中学校までの公式記録で、標準記録を突破した者のみ出場できる大会でした。

高1のI君

- ・ 50m自由形26.32
- ・ 100m自由形56.88 (8位)

県総体では、予選で10位以内の生徒が決勝に残れます。

I君は50mではおしくも11位だったので(10位と0.01秒差)、決勝には残りませんでした。100mの自由形では見事決勝に残り、8位に入賞しました。

6/8-9 広島県高等学校選手権水泳競技大会

広島県立基町高等学校で開催されました。

この大会の結果で、中国大会の予選会に出場できます。

高1のI君

- 50m自由形26.28 (6位)
- 100m自由形56.35 (2位)

この大会で、中国大会の予選会の標準記録を突破していたので、6/22-23の大会に出場可能になりました。

次の予選会で行われる大会で、上位に入賞または中国大会の標準記録を突破できれば、7月に行われる中国大会に出場できます。

標準記録の突破に関しては、他の公式大会の記録でも突破していれば出場できるようです(下記は参考までに)。

標準記録 (2019年度適用) ★は改定記録

種 目		男 子	女 子
自 由 形	50m	24.40	★ 27.15
	100m	52.85	58.81
	200m	1:55.31	2:06.43
	400m	4:04.65	4:25.61
	800m	-----	9:11.13
	1500m	16:16.25	

(一般財団法人山口県水泳連盟、中国高校大会要項より抜粋)

今年度、I君は自由形をメインに出場しています。

今後のI君の活躍にも注目してください。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

県総体

2019年05月27日

5月25日、26日に広島県立広島工業高等学校にて、県総体(水球の部)が行われました。

1日目

学院8-1舟入

県工14-1学院

県工戦では、あたりが弱さとカウンターからの失点で大量失点になってしまいました。

2日目

修道16-2学院

学院9-1なぎさ

修道戦では、県工戦での反省を生かされたので2ピリオドまでは善戦していました。しかし、3ピリオドから追い討ちを掛けられ、大量失点しました。

学院は3位入賞でした。

次の試合は6月中旬に行われる中国大会の予選会になります。

そこまでの課題としては、

- ・3ピリオド以降の体力
- ・基礎プレーの精度
- ・攻め方の技術

は向上させなければなりません。

体力に関しては朝練や自主練などで日々鍛え、地道にやっていくのが大事です。

最近の朝練は、部員の人数が増えつつあるので、質・量を増やしてもらえればと思います。

量だけでも、毎日2・3km泳いでいる人が弱いとは思えません。

あとは、試合中に相手からうまくすり抜ける技術などで体力消費を抑えるやり方を身につけることが大事です。

ガチンコ対決しても、他県の強豪校とぶつかったときの体力消費は激しいだけです。

基礎プレーは普段の練習からきちんとやっていなければ、緊張感のある試合ではミスが出てしまいます。

パスミス、シュートがゴールから大きく外れるなどは、いかに普段からボールを意識しているかにかかっています。

特に高1は中学の時よりボールが大きくなり、扱いがうまくいっていない人もいます（高1以外もですが・・・）。

緊張や体力の減少でプレーの精度は落ちるので、プレーがどこまで染み込んでいるかでパフォーマンスは変わってきます。

日々の練習を大事に。

攻め手がないことには、ディフェンスがどんなに優れていても勝てません。

どのように攻めるのかという戦略、そしてシュート力の向上が必須です。

上述の基礎練に通じるところはありますが、シュートの確実性がなければ勝負になりません。

ペナルティースローが出やすい新ルールでは、シュート練の成果が問われます。

中国大会への出場可否は、次回の大会である予選会の結果によります。

水球に関しては、広島県は枠が多いので、中国大会へは出場しやすいのが現状です。

しかし、全敗すれば出場は厳しいです。

他の学校も新しい部員たちが力をつけてくる時期なので、慢心せずに油断せず戦っていきましょう。

 Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

2019年度 開幕戦

2019年05月08日

今年度も水球のシーズンが開幕しました。

スタートはいつも通りグリーンアリーナのプールで行われました。

新高1が入部し、チームにも新しい顔が増えての試合になりました。

今回の大会では、修道、県工、なぎさとの試合でした。

試合結果は、

学院2－12修道

学院0－7県工

学院5－1なぎさ

と学院は3位でした。

修道や県工も新チームとして出場していたので、昨年度のように1ピリオドからかき回されるような展開にはなりませんでした。

しかし、現チームの力では物足りない部分が多々見られました。

これから県総体、中国大会の予選会など大会がいくつも控えています。

59期を中心としたチームでどこまでいけるのか、日々の成長に期待しています。

毎日朝から泳ぎ続けていた生徒は、今では主戦力になっています。
1日だけ頑張ったところで、早くはならないし長い距離を泳ぎ続けることもできません。
継続は力なり、今まで学院の代表となってきた生徒の中には彼のような努力の人が多くいます。
こうした日頃の努力がいつかは実を結んでいくと思っています、朝練を見に行くと特に中2が頑張っている姿をいつも見かけるので将来が楽しみです。
今年度はプールがすでに使えます。
各々が力をつけ、他校に負けないような力をつけてほしいものです。

なお、泳ぎだけでなく勉強も同じことがいえるのであしからず。
すべての面で自己研鑽を。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

プール開きに向けて…

2019年04月20日

そろそろプール開きのシーズンになります（学院の水泳部は4月からシーズンに入ります）。

今日は中学生、高校生が協力して、プール掃除をしました。





破れたビニール袋で水を運んだり、ヤモリと戯れる生徒もいましたが、掃除を終えることができました。

ある生徒は、「月曜日から朝練できますか？」とすでにやる気に満ち溢れていました。

まもなく試合のシーズンになります。

中高ともに、頑張ってきてよかったと思えるような試合にしましょう。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

第6回中国新人水泳競技大会

2018年10月30日

10月13日～14日 第6回中国新人大会

今年度も山口県のきらら博記念公園内のプールで試合が行われました。

隣ではゆめ花博もやっており、会場内外ともににぎわっていました。

13日

学院は予選Aリーグで戦いました。Aリーグは3チームで、西京高校（山口県）と関西高校（岡山県）と同一リーグでした。

初戦は西京戦、今大会第1試合ともあって、体ができあがってない状態からの戦いでした。

結果は、

西京19-0学院

と惨敗でした。

決め手がないのも相変わらずですが、不用意なシュートやパスからのカウンター攻撃でやられるという修道戦と同じ反省点があげられます。

第2試合は関西戦、今年度のインターハイ予選の覇者相手です。

1・2ピリオドまでは4失点ずつ取られはしましたが、ディフェンス面では西京戦の反省は生かしていました。

しかし、3・4ピリオドになると疲れが見え始めてからのプレーの粗さで、相手に得点を取られる機会が増えました。

結果は、

学院0-16関西

3・4ピリオドもともに4失点ずつでしたが、内容は相手のシュートミスが多かったため、ミスが減っていればさらに失点していたと思われます。

この時点でAリーグの3位が確定し、翌日14日はBリーグの3位と戦うことになりました。

14日

Bリーグの順位が14日の午前中に確定し、Bリーグ3位は舟入高校でした。

そして、5位決定戦が行われました。

いつも戦っている相手とはいえ、他県で戦うのはこのチームでは初めてでした。



↑ 笑みを浮かべる者もいれば緊張した面持ちの者もあり・・・、試合前の状態です

学院8-2舟入

という結果でした。

学院は5位入賞となりました。

舟入戦は点差的には悪くみえませんが、攻めきれない場面が多く、まだまだ攻撃面が弱い印象でした。

今大会は、5分4ピリオドとインターハイ予選などの大きな大会よりは試合時間は少ない試合です。

ですが、3ピリオドくらいからプレーが粗くなるなど、今のチームの弱さが露呈しました。

長い時間大きなプールで戦い続ける強さがなければ、来たる夏のインターハイ予選は戦い抜けられないでしょう。

選抜メンバーを除けば、次の試合は来年度の春季地区大会になります。しばらくは試合がない日々を過ごすことになります。

また学院のプールが使えなくなるため、グリーンアリーナでの練習および陸トレがメインになります。

この冬をどう過ごしていくのか・・・、部長をはじめ最年長の高2のメンバーたちが色々と考えている今日この頃です。

まだまだ課題だらけのチームですが、応援よろしくお願いします。



↑ 試合後の疲れている中でも、しっかり他チームの試合を研究しています

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

平成30年度広島県高等学校新人水泳競技大会

2018年09月26日

9月22日から23日にかけて、グリーンアリーナで広島県高等学校新人水泳競技大会が行われました。

22日

初戦は舟入戦。

学院13-2舟入

と勝利しました。

結果的には勝利しましたが、1ピリから得点を決め切れませんでした。

2回戦はなぎさ戦。

相手はフィールドアが5人しかいなかったため、こちらも5人での戦いになりました。

お互いやりづらい試合でしたが、

学院10-2なぎさ

と勝利することができました。

舟入戦よりは出場した選手たちはよく動けたように感じました。

23日

3回戦は修道戦。

今年度は、公式戦では全く歯が立たない状態の相手です。

1ピリまでは何とか食らいついていましたが、後半になるにつれ失点および得点できない状態が続き、

学院3-27修道

と大敗しました。

不用意なシュートやパスからのカウンター攻撃でやられる場面が多い試合でした。

最終戦は県工戦。

修道同様、新チームになってから負け越している相手です。

前回の秋季地区大会でのリベンジをしたいところでしたが、

学院3-13県工

と大敗しました。

決定力不足はもちろんながら、パスの精度やプレスのかげ方などの基礎的な部分で負けていたように感じます。

今年度、高2を中心とした新チームになってから、広島県は修道が圧倒的な強さを発揮しています。

次点で県工、学院はその次くらいの位置です。

前にも記載したと思いますが、現チームはまだ試合慣れをしていないメンバーが多いです。

試合毎に彼ら自身で課題を見つけ出しているのが、現在の学院の状態です。

自らの課題を見つけたのか、最近では朝練や自主練に出てしっかり練習するメンバーが増えてきました。

彼ら自身少しずつ強くなり、県工に追いつき、修道ともいい戦いができるレベルまで成長できればとチームとしてもいい状態になると考えております。

次の大会は中国新人戦と1ヶ月もない中で、今回の大会を反省しつつも他県との戦いになります。

厳しい戦いになると思います、引き続き応援よろしくお願いします。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

秋季地区水泳競技大会

2018年08月31日

新チーム初陣

8月25日、学院のプールで秋季地区大会が行われました。
58期生は先月引退になったので、59期生を中心としたチームでの初陣になりました。

地区大会は県大会などの大きな試合とは異なり、2ピリオドの短い試合での戦いだったので、短期間で攻められるかどうかは鍵となる試合でした。
いつも通りの広島県の5校（学院、修道、県工、舟入、なぎさ）での試合になりました。

初戦、昨年度僅差で勝ってきた県工戦。
ともに新メンバーでの戦いになりましたが、両校とも決定力がなくずるずると2ピリオドまで終わり、
県工 4 - 2 学院
と敗北しました。相手も決定力はあまりなかったのですが、それ以上に学院サイドの攻撃がうまくいかなかったのが敗因でした。

2試合目はなぎさ戦。相手は人数が足りずフィールドが5人だったので、学院も5人で試合を行いました。
ともに5人ということもあり、
学院 3 - 1 なぎさ
と結果的には勝利しましたが、動きのあまりない試合でした。

3試合目は修道戦。1ピリオド目の前半はお互い点数が取れないゲームでしたが、途中からカウンターで得点を決められる場面が増え、
修道 1 2 - 2 学院
と2ピリオド途中でコールドゲームでした。不用意なシュートからのカウンター、修道は隙を見逃してはくれませんでした。

4試合目は舟入戦。3試合を経て、前回までの試合よりは動きがよくなったので、
舟入 1 - 1 0 学院
と得点はできました。

今大会では3位入賞。修道には大差をつけられ、前回まで勝ち続けていた県工にも破れ、課題の多い試合になりました。

決定的でないのはどの学校も似ている部分ではありますが、学院の場合は何となくシュートして得点した場面が多く、現状では確実性は少ない状態です。

どのように攻めて得点していくのかを軸に、基礎的な部分の強化はもちろんのこと、新メンバーは58期生が現役のときにレギュラー出場していたメンバーが少なかったため、現メンバーの試合感を養っていくのが当面の課題になりそうです。

次の大会は県新人戦、その後に中国新人戦があります。いずれの試合も、試合時間も今大会よりも長く、プールも大きくなります。

練習と大会を通じて、成長しなければならない期間がしばらくは続くと思いますが、今後とも応援よろしくお祈りします。

◀ Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

第66回中国高等学校選手権大会

2018年07月24日

7月20日～22日にかけて、鳥取県立米子工業高等学校にて、第66回中国高等学校選手権大会が行われました。

この大会で上位2位に入れば、インターハイに出場できる大会です。

広島県からは、学院の他に修道、県工、舟入が参加しました。

前日の19日より、広島県勢として4校が米子入りしました。

初日

初日は舟入、県工の2校との戦いでした。

特に県工は今年度苦しい戦いを強いられた相手です。

彼らに勝つために事前にミーティングを行いました。



↑選手控え室にて作戦会議

初日の結果は、

舟入 3 - 23 学院

県工 3 - 6 学院

と予選リーグで2勝と幸先の良いスタートを切れました。

2日目

予選リーグ最後の相手は、昨年度インターハイを賭けて戦った相手の鳥取育英。
昨年度のリベンジができるか、昨日以上に気合の入った試合になりました。
しかし、攻撃の決め手があまり無く、

鳥取育英 8 - 2 学院

と大敗しました。
この結果より、学院は予選リーグ2位となり、決勝リーグに進むことになりました。

決勝リーグの1回戦は午後から行われるので、しばし休息を…。



↑彼らだけではないですが、部員同士でよくくっついてます

さて、決勝リーグ1回戦、相手は近年中国地方の覇者となっている関西。
フィジカル面では他の学校よりも圧倒しているこのメンバー相手にどう戦えるか、そんな戦いでした。
1・2ピリオドは、点差のつかないような試合展開でした。
3・4ピリオドになると1点ずつ差をつけられ、結果は

関西 8 - 6 学院

となりました。
関西相手によくやったといえますが、インターハイの出場は夢と消え、またこの中国大会で高3（58期生）の引退が決まりました。

3日目

昨日の悔しさをばねに、昨日大敗した鳥取育英と3位決定戦で再戦することになりました。
一部の強力な選手にシュートをうたせないように、相手の得点力をつぶす作戦にでました。
この試合、すでに試合を終えた舟入・県工の生徒をはじめ、修道含む広島県の学校の保護者・卒業生の応援を受け、試合に臨みました。

1ピリオド目では1点差で負けていましたが、2ピリオド目で同点に追いつき、3・4ピリオド目では点差がつきませんでした。

学院 7 - 7 鳥取育英



同点だったので、ペナルティースロー戦になりました。
 メンバーは高3の5人で行き、1～4人目まで全員シュートを決めてくれました。
 育英は4人目を終える段階で1回シュートをはずしていたので、学院の5人目が決めれば勝利をつかむことができます。
 はたして結末は…、

ペナルティースロー戦の結果

学院 5 - 4 鳥取育英

で育英に勝利することができました。
 試合結果は、

学院 12 - 11 鳥取育英

となり、昨年度同様、中国大会3位の快挙を得ました。
 中国大会3位は昨年度の57期の代から連続ですが、2年連続3位以上をあげたのは35・36期以来なので、久しぶりに強い学院水泳部の世代が続いたといえます。



58期生はこの試合で引退になります。
 6年間の濃い水泳部で得た経験・つながりを大事にし、今後の人生に生かしてほしいものです。

今後は59期が中心となるチームになります。
 先輩たちの姿を見て、彼ら以上に成長していけば、水泳部もより活発になっていくことでしょう。
 新チームでの試合は、8月中旬に開催される種田カップおよび8月25日の秋季地区大会となります。
 引き続き応援よろしくお願いします。

Tag [水泳部](#)

[詳細を見る](#)

中国大会予選

2018年06月18日

1日目

舟入と県工と戦いました。舟入戦は順調に勝ちました。

前回の大会で苦戦した県工戦では全体的に動きがよく、スムーズに戦えたように感じました。

次の日の修道戦を前に、よい動きができていたように感じました。

【試合結果】

舟入1-21学院

県工4-8学院

2日目

なぎさと修道と戦いました。なぎさ戦は順調に勝ちました。

修道戦では1ピリオドで2-1と僅差で負けていましたが、いいプレーができていました。しかし、メンバーの1人が2ピリオドで永退。また、3ピリオドでも負傷交代と、主力メンバーが続々とぬけていき、結果的には修道17-2学院と惨敗でした。主力がぬけると力不足感があり、満足に戦えることができませんでした。

中国大会では永退や負傷交代が起こらないとも限らないので、今回の修道との戦いからは改めて主力以外での勝負ができるのかを考えさせられる戦いでした。

【試合結果】

なぎさ1-18学院

修道17-2学院

次の大会である中国大会は、58期生にとっては高校生活最後の戦いになるか、インターハイまで戦えるか、この2択になります。

修道だけでなく、他県の強豪にも勝ち抜かなければならない厳しい戦いになると思います。

中国大会まで残り約1ヶ月、この短い期間でどれだけ詰めることが出来るか…。

58期生が有終の美を飾れるよう、チーム一同頑張っています。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

岡山県選手権

2018年06月10日

6月2日、3日岡山県で行われた岡山県選手権に参加しました。

広島学院は2日間で4試合を行いました

試合結果 1日目

対 高知クラブA 0-7 負け

対 トリトン兵庫水球クラブ 2-8 負け

2試合とも、やりたいことが全く出来ずに点差を付けられての負けとなりました。しかし、新しい戦術については手応えを感じる事が出来ました。

夜、ホテルでミーティングを行い、選手達のやるべき事を確認しました。

試合結果 2日目

対 トライアクシス明石 4-2 勝ち

対 豊中水球クラブB 1-3 負け

対戦したチームのみなさんありがとうございました。

前日のミーティングで確認した事にこたって試合に臨んだ結果、2試合とも僅差の試合となり、なんとか1勝することが出来ました。

前日よりも、自分達のやるべき事を理解しており、試合中の修正も選手達でうまく行うことが出来たと思います。

今大会では多くの収穫と課題を手に入れる事が出来ました。この反省を活かし、7月に行われる最後の大会では結果を残せるように頑張ります。



◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

第71回県総体（高校）

2018年05月29日

県総体の試合が、5月26・27日に行われました。

1日目

初戦から修道との戦いで、試合感と身体がまだできていない状態からの試合でした。相手も同様な状態であり、また中国大会ではいきなり初戦からあたることも考えられるので、いい経験になりました。2ピリオドまでは、修道2-1学院といい勝負をしていましたが、3・4ピリオドで差をつけられてしまい、結果的に修道7-2学院と前回と似た結果になってしまいました。

2回戦はなぎさとの試合で、学院25-3なぎさで勝ちました。

2日目

3回戦は舟入戦は、学院21-1舟入で勝利しました。

4回戦は県工との戦いでした。3ピリオドまでは少しずつ点差を離していくいい形でしたが、4ピリで一挙3点を入れられ同点になってしまいました。ペナルティスローの勝負になりました。学院は先攻ではじまり、学院は4人連続ゴールを決め、県工も2人連続でゴールを決めましたが、その後の2人を連続で阻止したため、辛くも県工に勝利しました。

学院8-6県工（PT）

以上の2日間の試合結果より、県総体は2位でした。

前回同様、課題は体力面の向上と控えメンバーの底上げです。学院やグリーンアリーナのプールは小さいですが、県工や他県での試合は大きいプールで行われます。いつも以上に広いプールで泳ぐことになるので、体力面の強化は必要になります。また、強豪チームは選手を入れ替えて主力を休ませ、いざというときにまた出すなどの戦略を立てることが出来ます。現チームでは、控えと主力との実力差がかなりあり、強豪チーム相手には入れ替えにくい部分があります。入れ替えができるメンバーが1人でも多く出れるようになれば試合展開が楽になるので、そこも鍛える余地があります。

次の試合まで1ヶ月をきりました、6月16・17日に県工で県高校選手権があります。インターハイにつながる中国高校選手権の出場がかかる試合なので、我々がどこまで成長できるのが鍵になりそうです。次の試合でも、応援よろしくをお願いします。

◀ Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

平成30年度地区春季大会（高校）

2018年04月23日

開幕戦

平成30年度に入り、4月22日に第1回目の水球の試合が行われました。
地区大会ということで小規模な大会でしたが、どのチームも新チームで戦う最初の試合になりました。

学院は舟入、なぎさ、県工の順に戦い、いずれの試合も勝利することができました。
そして最終戦、昨年度何度も苦しめられた修道戦。
新チームでどのように戦えるのか…、模索しながらの試合でした。

修道の高さと速さのあるプレーに阻まれ、自分たちのプレーができず、8-3で敗北しました。
地区大会は2位でしたが、最終戦での反省を踏まえ、修道をはじめ他校とどのようなスタイルで戦っていくか、今後の課題です。
この課題をチームでクリアすることができれば、上の大会にもつながっていくと思います。

次の大会は来月末の県総体です、応援よろしくをお願いします。

◀ Tag [水泳部](#)

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピック春季中国大会

2018年02月21日

2月3日、4日。山口きらら博記念公園水泳場にて全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会が行われました。

2日間で、中国地区8チームが試合を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

学院の選手は、広島学院と広島県選抜(T選手、I選手が選出)の2チームにわかれて参加しました。

試合結果は

○広島学院

予選リーグ

対	広島県選抜	0-14	負け
対	修道中学校	1-2	負け
対	鳥取水球クラブ	0-12	負け

○広島県選抜

予選リーグ

対	広島学院	14-0	勝ち
対	鳥取水球クラブ	5-1	勝ち
対	修道中学校	20-1	勝ち

決勝トーナメント

準決勝	対	岡山水球クラブ	9-3	勝ち
決勝	対	山口水球クラブ	2-12	負け

選抜チームで共に戦ってくれた修道中学、広島水球クラブ、広島なぎさ中学のみなさんありがとうございました。

対戦したチームの皆さんありがとうございました。

応援して下さった皆さんありがとうございました。

広島県選抜は、3月末に千葉で行われる全国大会に参加します。
引き続き応援よろしくをお願いします



◁ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会-桃太郎カップ-

2018年02月09日

このたび広島県選抜チームに学院中学から中3のT選手、中2のI選手が選出されました。

広島県選抜チームは、昨年12月24日から行われていた全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会に参加しました。

この大会は15歳以下の全国大会となるので、他県は高校1年生を中心にメンバーを組んでいますが、広島県は中学生のみでメンバーを組んでいます。

24日、25日の2日間で、各ブロック4チームの予選リーグを行い、上位2チームが決勝トーナメント出場となります。

試合結果は

対 鹿児島県選抜	2 - 24	負け
対 埼玉県選抜	3 - 11	負け
対 宮城県選抜	13 - 3	勝ち

予選リーグの順位は4チーム中3位となり、予選リーグ敗退となりました。

全国レベルの高校生との試合は厳しい結果となりましたが、彼らにとって良い経験になったのではないかと思います。彼らには、今後この経験を所属チームで活かしてもらいたいと思います。

選抜チームで共に戦ってくれた広島水球クラブ、修道中学、広島なぎさ中学のみなさんありがとうございました。

応援して下さった皆さんありがとうございました。

また、今大会では3名の学院水泳部OBが、競技役員や審判として参加していました。役員の間をめぐって学院の選手に声をかけてくれるOBもあり、現役生にとっていい刺激になったのではないかと思います。



53期の先輩（白シャツ）と現役選手（黒シャツ）

卒業生が自分達を育ててくれた水球に恩返しする姿を見て、嬉しく思いました。今後もクラブ活動を通して生徒を成長させていきたいと思えます。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

第5回中国高校新人選手権大会（高校）

2017年10月16日

10月14日、15日に行われた中国新人戦の結果を報告します。
試験の中休みに山口県のきらら博記念公園プールで1泊2日の日程で行われました。
今回は広島から4チーム、他県から4チーム計8チームでの大会となりました。
予選リーグでは関西（岡山）、江津（島根）、修道（広島）と対戦し、
江津には勝利、関西と修道には負けて5位決定戦へ。
5位決定戦では舟入（広島）と対戦し勝ち、第5位で大会を終えました。
ども新チームは高3が抜けて発展途上の感がありましたが、
関西とは動きを止められ水球をさせてもらえませんでした。
修道戦はなんとか勝ちたかったのですが、最終ピリオドに逆転負け。
いずれも泳力をつけることが課題として見えました。
一方で、修道戦では自分たちの決めた作戦はきちんとこなせていたので、
これから力をつけていけば勝利できる手ごたえはありました。
これで今年度の学院としての大会はすべて終わり、オフシーズンに入ります。
来年度にむけてがんばっていきますので、これからも応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピック中国地域予選会

2017年10月09日

報告が遅くなりすみません。

7月15日、16日に広島県立広島工業高等学校プールにて全国ジュニアオリンピック中国地域予選会が行われました。
2日間で中国地区7チームが試合を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

試合結果は

予選リーグ

対 広島水球クラブ	2 - 4	負け
対 島根水球クラブ	8 - 2	勝ち
対 修道中学校	0 - 8	負け

順位決定トーナメント

対 岡山水球クラブ	1 - 4	負け
-----------	-------	----

7チーム中6位となりました。

対戦したチームの皆さんありがとうございました。

応援してくださった皆さん、1年間ありがとうございました。

今期の学院中学水泳部の活動は、今大会で終了となります。選手の皆さん1年間おつかれさまでした。



大会終了後の夏休みに印象に残る出来事がありました。

高校の中国大会が山口県で行われていたのですが、選手達が「お世話になった高校生の最後の大会なので応援に行きたい。」と言い、自分達で計画して山口県まで高校生の応援に行きました。

60期の選手達が先輩への感謝の気持ちを表してくれたことを嬉しく思います。また、彼らが先輩から学んだものを後輩に伝えてくれるような先輩になることを願います。

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

平成29年度 県新人戦 (高校)

2017年09月20日

9月16日(土)に行われました、広島県新人大会の結果を報告します。地区大会同様、広島県の全5校が参加する活気ある大会となりました。台風接近の影響でリーグ戦からトーナメント戦に変えての大会となりました。初戦の県工戦は8-6で勝利、決勝戦となった修道戦は4-7で敗北。結果は第2位となりました。地区大会よりは流れと手ごたえを感じることが出来ましたが、まだまだ泳力とオフENSEの力をあげていかなければ勝利は近づきません。逆に攻めから流れを作ることができれば、ディフェンスもこちらの流れに持っていけそうです。1ヶ月後に中国新人戦が山口であり、ここで初めて県外のチームと対戦できます。試行錯誤でチームの攻めを模索している最中で県外のチーム相手にどこまで通用するか。結果が残せるようがんばって練習していきます。応援よろしくをお願いします。

◁ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成29年度 地区秋季（高校）

2017年09月04日

3日（日）に行われました、広島地区秋季大会の結果を報告します。
 今年度は学院を含めた5校が学院のプールに所狭しと集結しました。
 1日での試合開催ということで、7分2ピリオドでの試合となりました。
 結果は初戦の県工戦で先制され、常に追いかける展開。
 なんとか単発の攻めで追いつき、ペナルティシュート戦で辛くも勝利しました。
 しかしながら内容的には完全に負けていた試合でした。
 よくない雰囲気修正し、なぎさ戦、舟入戦は無難に勝利しましたが、
 修道戦は2-5で敗れ、結果第2位となりました。
 58期中心の新チーム初の公式戦は課題の多い結果となりました。
 オフェンスでは自分たちのシュートまでの形や必殺技が固まっていません。
 効果的な打ち取りの形を考え実行していくことが今後の課題です。
 まずは2週間後にある県新人戦に、大きな目標としては1ヵ月後の中国新人戦に向けて
 結果を残せるよう気合いを入れなおして練習しています。
 これからも応援よろしくお願いします。

◁ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

第65回中国高校選手権大会（高校）

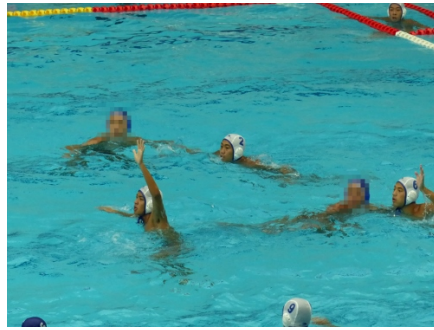
2017年07月25日

7月21日から23日に行われた中国高校選手権水球の部の報告をします。
 山口県のきらら博記念公園プールで中国5県から8校参加での大会となりました。
 予選リーグでは関西、江津、県工の3チームとの対戦で
 学院としてはかなりいい対戦相手と試合順に。
 予選は 対関西3-15 対江津14-5 対県工7-3 で予選2位で決勝トーナメントへ。
 決勝トーナメント1回戦に勝てばインターハイが決まるということで、気合いを入れて試合に臨みました。



毎試合円陣を組んで気合いを入れます！

決勝トーナメント1回戦の相手は強敵、鳥取中央育英。
 序盤は相手の猛攻も耐えくらいつたものの、
 こちらも大事なところでミスがあったりし、2点差つけられ後半へ。
 後半は先制点が欲しかったが、主導権を握られ結局5-11で敗北。
 粘りましたがこちらのイメージ通りの攻撃をなかなかさせてもらえませんでした。



↑退水のピンチでも冷静にディフェンス！

↑強烈なミドルシュート！
足の着かないプールでここからまだ浮きます！

最終日 3位決定戦は開催県の西京との戦いとなりました。
素早い西京は2ピリに猛攻。3点差をつけられましたが、
あきらめずじわじわ追いつき、4ピリオド終了時9-9の同点。
大会規定によりペナルティーシュート戦で勝負を決めることに。
学院は5人全員が決め、西京の5人目のシュートを止め、5-4で学院が勝ちました。
いつも試合後も元気なキャプテンがフラフラだったのが激戦を物語ります。
インターハイ出場権を逃したことは悔しいですが、
結果、中国大会第3位は12年振りの快挙です。



↑試合後の集合写真 前列5名が引退となった57期

これからは新チームとして、58期を中心に練習していきます。
新チーム公式戦初戦は秋季地区大会が学院のプールであります。
これからも応援よろしくお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成29年度 県高校選手権（中国大会県予選）（高校）

2017年06月19日

6月17日（土）、18（日）に行われた県高校選手権水球の部の結果を報告します。
今大会は7月中旬に行われる中国大会の県予選となります。
今回も修道、県工、舟入、なぎさと学院の5チームでの大会となりました。
県内大会はここ2回、惜しくも修道に敗れ去っているので
勝ち切ることを目標に練習してきました。
修道戦以外の試合でもただ勝つだけでなく、

しっかり反省、修正しながら修道戦を迎えました。
 前回同様コースコの緊張感ある試合展開でしたが、
 なんとか7-5で勝利し、目標の一つ「打倒修道！」を果たしました。
 最終ピリオド追上げられるなどの反省点はいくつかあるものの、
 いい流れで試合に入り、一度もリードされず結果を出せたことは
 いい形で次に繋がられると思います。
 出場した選手はもちろんですが、そうでない生徒も日ごろ一生懸命練習し、
 チーム全体で成し得た結果だと思っています。
 これで中国大会の出場権を獲得し、高3は引退のかかった試合がはじまります。
 ここから緩むことなく、今大会で得た反省点を修正しながら、
 次は「インターハイ出場」を決めて喜べるように練習していきます！
 応援よろしくをお願いします。



優勝旗とともに

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

第70回県総体（高校）

2017年05月31日

中間試験直後の27日（土）、28日（日）に行われた県総体水球の部の結果を報告します。
 今年は広島県の全5チームが参加し、賑やかな大会となりました。
 目標は地区大会で惜しくも果たせなかった優勝を勝ち取ることでした。
 結果はなぎさ、県工、舟入戦は勝ち、
 修道戦は前回同様4ピリオド終了時点5-5で引き分け、
 ペナルティーシュート戦で7-6。第2位という結果に終わりました。
 オフェンスを意識的に変えていったのですが、
 精度を上げていかないと修道の守りを崩せません。
 次回は1カ月後の広島県高校選手権（中国大会県予選）です。
 つぎこそはこの悔しい思いをバネにして、4ピリオド終了時点での勝利という、
 いい報告ができるようにここにに向けてしっかりと練習を重ねていきます。
 応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成29年度 地区春季（高校）

2017年04月24日

水球シーズンの幕開けとなる広島地区春季大会が行われました！
 22日（土）グリーンアリーナプールで開催された試合結果を報告します。
 学院、修道、舟入、広島なぎさの4校でリーグ戦を行いました。
 舟入戦、なぎさ戦は勝利したものの、修道戦は4ピリオド終了時点で7-7となり、
 ペナルティーシュート戦で4-5で結果第2位となりました。
 心配していた立ち上がりも学院の先制に始まり、
 最後まで緊張感をもって試合運びができたと思います。
 ただ、こちらの思惑通りの展開での得点が少ないことや、

後半は動きが止まったことで相手も守りやすく、オフェンスは課題が多いと感じました。結果だけ見ると惜敗ですが、内容は常に修道がリードしている感じでした。悔しい試合結果ですが、次回の5月末にある県総体では得点、内容ともに充実したよい報告ができるようがんばります。これから暑い季節となりますが応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会

2017年01月14日

1月4日、5日。倉敷市屋内水泳センターにて全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会が行われました。

2日間で、中国地区8チームが試合を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

学院の選手は、広島学院と広島県選抜(H選手が選出)の2チームにわかれて参加しました。

試合結果は

○広島学院

予選リーグ

対	鳥取水球クラブ	1-7	負け
対	山口水球クラブ	0-16	負け
対	広島県選抜	0-9	負け

○広島県選抜

予選リーグ

対	鳥取水球クラブ	8-0	勝ち
対	山口水球クラブ	9-3	勝ち
対	広島学院	0-9	勝ち

決勝トーナメント

準決勝	対	修道中学	8-1	勝ち
決勝	対	山口水球クラブ	6-5	勝ち

選抜チームで共に戦ってくれた修道中学、広島水球クラブ、広島なぎさ中学のみなさんありがとうございました。

対戦したチームの皆さんありがとうございました。

応援して下さった皆さんありがとうございました。

広島県選抜は、3月末に千葉で行われる全国大会に参加します。

引き続き応援よろしくをお願いします



大会終了後、広島県高校選抜(同じ会場で試合がありました)に選出された先輩と一緒に撮影

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会-桃太郎カップ-

2017年01月09日

このたび広島県選抜チームに学院中学からH選手が選出されました。

広島県選抜チームは、昨年12月24日から行われていた全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会に参加しました。

この大会は15歳以下の全国大会となるので、他県は高校1年生を中心にメンバーを組んでいますが、広島県は中学生のみでメンバーを組んでいます。

24日、25日の2日間で、各ブロック4チームの予選リーグを行い、上位2チームが決勝トーナメント出場となります。

試合結果は

対 東京クラブ	3 - 1 2	負け
対 山形県選抜	7 - 1 6	負け
対 富山ウォーターポロクラブ	1 - 1 2	負け

予選リーグの順位は4チーム中4位となり、予選リーグ敗退となりました。

選抜チームで共に戦ってくれた広島水球クラブ、修道中学、広島なぎさ中学のみなさんありがとうございました。

応援して下さった皆さんありがとうございました。

厳しい戦いでしたが彼らにとって良い経験になったのではないかと思います。彼らには、今後この経験を所属チームで活かしてもらいたいと思います。



◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

第4回中国高校新人選手権大会（高校）

2016年10月17日

10月17日、18日に行われた中国新人戦の結果を報告します。

昨年は9月下旬にあったのですが、今回は第1、2回同様10月中旬の開催となりました。

新チーム初の県外勢との対決ということで、はりきって臨みました。

予選リーグでは西京（山口）、鳥取中央育英（鳥取）と対戦し、西京に勝ち、育英に敗れて1勝1敗

決勝リーグでは関西（岡山）、県工（広島）と対戦し関西に負け、県工に勝ち1勝1敗

全体成績は中国新人戦では初の第3位で大会を終えました。

西京には昨年惜しくも負けたのですが、今回はなんとか結果が出せました。
以前西京に勝ったのはチームが出来たばかりだったときの1回だけ。勝利は10年弱ぶりでした。
この結果は選手の平素のきつい練習やがんばりの成果ですが、
カウンターを出したり、センターポジションのディフェンスをみたりしていると
パスラインディフェンスやポジション練習を一緒にやってきた
先輩たちから色々なものを受け継いだ結果でもあると実感しました。

県外と対戦したなかで、見えた課題も多くありました。一番大きいのはディフェンスの弱さ。
相手に先んじて動かれる、一瞬気を抜いた場面を狙われる、1対1で回し込まれる
などの部分を修正しないと次の勝利は見えません。
これで今年度の学院としての大会はすべて終わり、オフシーズンに入ります。
来年度からは修道も復活し困難は増えていきますが
しっかり練習していきますので、これからも応援よろしくお願いします。



大会後にきららのプールの外で記念撮影！

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成28年度 県新人戦（高校）

2016年09月20日

9月18日（日）に行われました、広島県新人大会の結果を報告します。
地区大会同様舟入、県工、学院の3校が参加する大会となりました。
結果は全勝で2年連続での優勝となりました。
セットオフエンスが決められない。
カウンター時のカバーができていない。
落ち着けば防げる気持ちの面からくるミスが多い。
など課題はたくさんみつかりました。
1ヶ月後に中国新人戦が山口であり、ここで初めて県外のチームと対戦できます。
カウンターが決まれば流れがよくなるのですが、県外のチーム相手にどこまで通用するか。
結果が残せるようがんばって練習していきます。応援よろしくお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

第9回全日本ユース（U-15）水球競技選手権大会中国地域予選会

2016年09月15日

このたび広島県選抜チームに学院中学からH選手が選出されました。

広島県選抜チームは、9月10日11日に行われた全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会中国地域予選会に参加しました。

この大会は15歳以下の全国大会となるので、他県は高校1年生を中心にメンバーを組んでいますが、広島県は中学生のみでメンバーを組んでいます。

10日、11日の2日間で、中国地域代表5チームのリーグ戦を行い、上位3チームが全国大会出場となります。

試合結果は

対 岡山県選抜	8 - 4	勝ち
対 鳥取県選抜	31 - 2	勝ち
対 山口県選抜	10 - 2	勝ち
対 島根県選抜	15 - 5	勝ち

最終順位は5チーム中1位となり、全国大会出場が決定しました。



優勝した広島県選抜

H選手

選抜チームで共に戦ってくれた県内各チームのみなさんありがとうございました。
応援して下さった皆さんありがとうございました。

3ヵ月後の全国大会では厳しい戦いが多くなると思いますが、広島県選抜とH選手の活躍を願います。

Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピック中国地域予選会

2016年09月12日

報告が遅くなりすみません。

7月9日10日島根県江津市民プールにて全国ジュニアオリンピック中国地域予選会が行われました。
2日間で中国地区8チームが試合を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

試合結果は

予選リーグ

対 鳥取水球クラブ	0 - 3	負け
対 山口水球クラブ	1 - 11	負け
対 修道中学校	1 - 6	負け

4チーム中4位で予選敗退

対戦したチームの皆さんありがとうございました。

応援して下さった皆さん、1年間ありがとうございました。

今期の学院中学水泳部の活動は、今大会で終了となります。選手の皆さん1年間おつかれさまでした。



解散時にH主将が話をしました。

「この大会では良い部分もあったが悪い部分もあって、少し悔いの残る結果になってしまった。これからもっと練習して力をつけていこう。中3は高校で、中2は次の大会で悔いの残らないように取り組んでいこう。」

今年のチームは、春は学院高校相手に手も足も出ないようなチームでしたが、夏の大会前には高校生相手に互角にやりあう場面もみられるようになりました。高校生相手に得点した時も「本番だったらこの形で得点できるか分からない。」と、結果だけでなく得点までの過程も考えてプレーすることができるようになりました。

彼らは少しずつですがこだわりを持ってプレーするようになってきたと感じます。彼らの高校での活躍を期待します。

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

平成28年度 地区秋季（高校）

2016年09月05日

4日（日）に広島地区秋季大会が行われました。
 新チーム初の公式戦で学院のプールでの開催。
 台風の影響も心配されましたが、特に問題なく運営できました。
 今大会は学院、舟入、県工の3校でのリーグ戦となりました。
 結果は全勝で昨年に続き優勝。
 カウンターがうまく決まるといい流れができますが、
 全員での意識統一と、セットオフENSEをどう組み立てるかが今後の検討課題です。
 2週間後の県新人戦では少しでも成長した姿を見せられるよう練習します。
 大きな目標は9月中旬に山口で行われる中国新人戦で
 他県のチームと戦って結果を出せるように準備していくことです。
 これからも応援よろしくをお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

第64回中国高校選手権大会（高校）

2016年07月25日

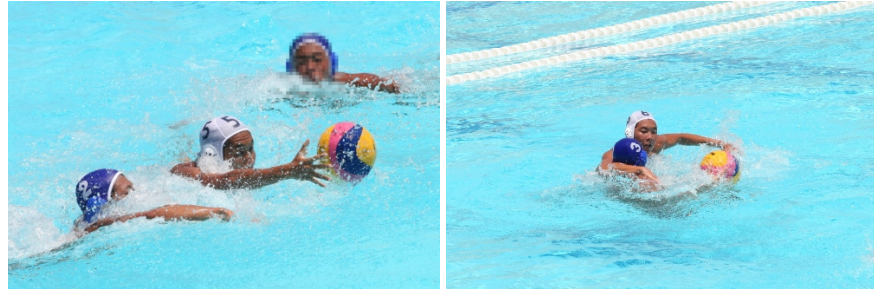
7月18日から20日に行われた中国高校選手権水球の部の報告をします。
 今年はインターハイが岡山で開催され、関西高校が開催県枠で出場が決まっているので、
 中国地方には関西を除いて出場枠が2校あるというチャンス的一年。
 昨年までチームの組めなかった島根県江津高校も復活し、

中国 5 県から 8 校参加での大会となりました。

監督会議のくじびきで予選リーグでは江津、なぎさ、西京の 3 チームと対戦が決まり、学院としてはかなりいい対戦相手と試合順に。

予選で西京に勝つか、決勝リーグで鳥取中央育英に勝てば

インターハイがほぼ決まるということで、気合を入れて試合に臨みました。



↑ 県外の強豪相手に 4 ピリオド戦い抜きました！ ↑

結果は予選 江津戦 2 9 - 3 なぎさ戦 2 6 - 0 西京戦 1 3 - 1 8 で予選 2 位で決勝リーグへ。決勝リーグでは 関西戦 7 - 1 9 鳥取中央育英戦 8 - 9 でともに敗北し、最終的には全体の 4 位という成績で、インターハイ出場ならず。

広島県全体が「学院をインターハイに！」とあらゆる面で支援、応援してくれていて、選手もそれに応えようと一生懸命だっただけに結果は残念でした。

ただ、今年は例年以上にオフェンスの力があり、

どの試合でも最後まであきらめずに点をとりにいく姿勢には感動すら覚えました。

今年の高 3 はこれで引退となりました。

5 6 K は水球についてはよい点のみならず、厳しいことも言い、でも普段はとても仲の良い学年でした。



↑ 閉会式後の集合写真 前列 6 名が引退となった 5 6 K



今年の高 3 は少しずつ坊主が増殖し、大会前とうとう全員坊主に！
後姿は同じように見えますが…。私は判別できたので、うれしくて掲載！

これからは新チームとして、5 7 期を中心に練習していきます。

新チーム公式戦初戦は秋季地区大会が学院のプールであります。

これからも応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成28年度 県高校選手権（中国大会県予選）（高校）

2016年06月20日

6月18日（土）、19（日）に行われた県高校選手権水球の部の結果を報告します。
今大会は7月中旬に行われる中国大会の県予選となります。
今回も県工、舟入、なぎさと学院の4チームでの大会となりました。
結果は全勝で優勝。中国大会の出場権を獲得しました。
初日にあった2試合は立ち上がりをはじめ、ミスの目立つ展開でした。
次回の中国大会ではいきなり県外の強豪と当たる可能性もあります。
初戦からエンジン全開でいけるようにしなくてははいけません。
絶対に全国大会の出場権を得るんだという気持ちで練習に励んでいきます。
応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

第69回県総体（高校）

2016年06月02日

28日（土）、29（日）に行われた県総体水球の部の結果を報告します。
今大会は県工、舟入、なぎさ、修道と学院の5チームでの大会となりました。
結果は全勝で優勝。5年ぶりに優勝旗が学院に来ました。
水球はGK含めて7名でプレーするスポーツですが、
修道は5人での参加となりました。
学院戦までの試合においては、数的不利を感じさせない戦いぶり。
ただ、こちらもしっかり作戦を考えて、修道戦のみならず、
どの戦いにおいても事前に確認したことをきっちりこなすことが出来ました。

県外のチームとはもっと厳しい戦いが予想されます。
7月の中国大会に向けて練習していきますので、応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成28年度 地区春季（高校）

2016年04月25日

25日（土）に行われました、広島地区春季大会の結果を報告します。
学院、県工、舟入、広島なぎさの4校でリーグ戦を行いました。
今大会も修道は参加せず。結果は全勝で優勝。
結果だけ見ればすべてコールドゲームでの勝利でしたが、
初戦での動きが悪いことが気になりました。
ただ、自分たちで気付き、ミーティングをすることで
試合を重ねるごとにうまく修正できています。
これから1ヶ月に1回のペースで県内大会が行われます。
常に県外の相手を意識してインターハイ出場に向けてがんばっていきます。
応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会(中学)

2015年12月28日

このたび広島県選抜チームに学院中学から4名の選手が選出されました。

広島県選抜チームは、24日から行われている全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会に参加しました。

この大会は15歳以下の全国大会となるので、他県は高校1年生を中心にメンバーを組んでいますが、広島県は中学生のみでメンバーを組んでいます。

24日、25日の2日間で、各ブロック4チームの予選リーグを行い、上位2チームが決勝トーナメント出場となります。

試合結果は

対 東京選抜	1 - 18	負け
対 長崎県選抜	4 - 13	負け
対 和歌山県選抜	4 - 10	負け

予選リーグの順位は4チーム中4位となり、予選リーグ敗退となりました。

選抜チームで共に戦ってくれた広島水球クラブ、修道中学のみなさんありがとうございました。応援してくださった皆さんありがとうございました。

今大会では、高校生との力の差を感じさせられました。特に初戦の東京選抜戦では、こちらの思うようなプレーを全くさせてもらえませんでした。しかし試合毎に成長がみられ、最終戦では良いプレーがみられるようになりました。

厳しい戦いでしたが彼らにとって良い経験になったのではないかと思います。彼らには、今後この経験を所属チームで活かしてもらいたいと思います。



Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

第3回中国高校新人選手権大会(高校)

2015年09月28日

9月26日、27日に行われた中国新人戦の結果を報告します。

昨年同様、山口県の西京高校のプールで行われました。

新チーム初の県外勢との対決ということで、はりきって臨みました。

予選リーグでは鳥取中央育英(鳥取)、舟入(広島)と対戦し、育英に敗れて1勝1敗決勝リーグでは関西(岡山)、西京(山口)と対戦し2敗、第4位で大会を終えました。

県外と対戦したなかで、関西は昨年の国体出場メンバーとほぼ同じ陣容で

非常に強く、ボールキープも自由にはさせてくれませんでした。

育英戦は後半得点できましたが、前半の失点が響き挽回ならず。

西京戦は2ピリ前半には5点差をつけてリードしていたのですが、失点を重ねて逆転負けを喫してしまいました。

このチームは5点差から守りに入って負けたのではなく、

さらに点差を広げにいこうとする強い気持ちは持っています。

攻撃力をいかしたまま、まだまだ守りを強くしていくことが課題となりました。

これで今年度の学院としての大会はすべて終わり、オフシーズンに入ります。

来年度にむけてがんばっていきますので、これからも応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成27年度 県新人戦（高校）

2015年09月28日

9月12、13日（土、日）に行われました、広島県新人大会の結果を報告します。地区大会同様なぎさ、舟入、県工、学院の4校が参加する大会となりました。結果は全勝で5年ぶりの優勝となりました。内容としては攻撃面ではカウンターがよく出て積極的な攻めができています。その分、守りへの移行が遅く、シュートが決まらなかったときに敵にチャンスを与えてしまうことが多いのが課題です。2週間後に中国新人戦が山口であり、ここで初めて県外のチームと対戦できます。結果が残せるようがんばって練習していきます。応援よろしくお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会中国地域予選会

2015年09月16日

このたび広島県選抜チームに学院中学から4名の選手が選出されました。学院のIが選抜チーム主将になりました

広島県選抜チームは、9月12日13日に行われた全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会中国地域予選会に参加しました。

この大会は15歳以下の全国大会となるので、他県は高校1年生を中心にメンバーを組んでいますが、広島県は中学生のみでメンバーを組んでいます。

12日、13日の2日間で、中国地域代表4チームのリーグ戦を行い、上位3チームが全国大会出場となります。

試合結果は

対 岡山県選抜	4 - 1 0	負け
対 鳥取県選抜	6 - 1 1	負け
対 山口県選抜	7 - 6	勝ち

最終順位は4チーム中3位となり、全国大会出場が決定しました。

選抜チームで共に戦ってくれた広島水球クラブ、修道中学のみなさんありがとうございました。応援して下さった皆さんありがとうございました。

広島駅での解散時にI主将が話をしました。

「この大会では納得の良くプレーが全然出来なかった。全国大会まであと3ヶ月ある。しっかり準備して、全国大会では納得のいくプレーができるようにしよう。」

3ヵ月後の全国大会では厳しい戦いが多くなると思いますが、良い準備をして試合に臨もうと思います。



賞状を受け取るI主将

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

平成27年度 地区秋季 (高校)

2015年08月25日

23日(日)に広島地区秋季大会が行われました。
 新チーム初の公式戦で学院のプールでの開催。
 今大会は修道が7人いないため不参加となり、
 学院、舟入、県工、なぎさの4校でのリーグ戦となりました。
 結果は全勝で昨年に続き優勝。
 ただ、課題はいくつか見えてきましたので修正していかないとはいけません。
 この学年は修道が公式戦不出場の見通しなので、
 当面の大きな目標は9月下旬に山口で行われる中国新人戦で
 他県のチームともきっちり戦って結果を出せるように準備していくことです。
 これからも応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピック中国地域予選会 (中学)

2015年08月06日

8月1日、2日鳥取中央育英プールにて全国ジュニアオリンピック中国地域予選会が行われました。
 2日間で中国地区6チームが試合を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

試合結果は

予選リーグ

対 岡山水球クラブ	9 - 12	負け
対 修道中学校	6 - 6	同点のためPS(ペナルティシュート)戦
PS戦	4 - 4	
PS延長戦	5 - 4	勝ち

3チーム中2位で決勝トーナメント進出



PS戦で相手のシュートを止めたキーパー-N

勝利が決まった瞬間

ライバルの修道に勝利した後、全員で喜んでいましたが、I主将が「修道が隣にいる。あまりはしゃぐな。それにすぐ次の試合がある。気が緩むと負けるぞ。」と言い、メンバーの気を引き締めて決勝トーナメントに臨みました。

決勝トーナメント

準決勝	対 山口水球クラブ	4 - 9	負け
3位決定戦	対 広島水球クラブ	6 - 6	同点のためPS戦
	PS戦	4 - 2	勝ち



山口戦 青が学院

最終順位は6チーム中3位となり、残念ながら全国大会出場はなりませんでした。

応援してくださった皆さん、1年間ありがとうございました。

今期の学院中学水泳部の活動は、今大会で終了となります。選手の皆さん1年間おつかれさまでした。



広島駅での解散時にI主将が話をしました。

「残念ながら全国には行けなかった。だけど俺達は広島県のチームとしては一番良い成績で大会を終えた。それは誇りに思っている。ただ、俺達は修道と広島水球クラブに勝ったわけじゃない。PS戦では勝ったけれど、試合は引き分けだったことを忘れるな。これから県選抜チームの選考も始まるし、また気を引き締めて練習していこう。」

最後の大会が終わった後も、次のステージに向けて練習に取り組む。この1年で彼らは本当に意識の高い集団に成長したと思います。

彼らが今後、県選抜や高校でも活躍することを期待します。

◁ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

第63回中国高校選手権大会（高校）

2015年07月28日

7月24日から26日に行われた中国高校選手権水球部の報告をします。

例年は宿泊を伴う県外での大会ですが今年は開催県ということで、
 県工のプールで中国5県から8校参加での大会となりました。
 監督会議のくじびきで予選リーグでは修道、なぎさ、関西の3チームと対戦が決まり、
 学院としては緒戦から修道と対決できるので、まずまずの組合せ。
 結果は修道戦7-11 なぎさ戦25-2 関西戦11-13 で予選3位で順位決定リーグへ。
 この時点でインターハイ出場はならず、55期はこれで引退が決定。
 順位決定リーグでは県工戦22-0 舟入戦14-5 で勝利し、
 最終的には全体の5位で大会が終わりました。
 修道戦、関西戦では相手に合わせてどう動けば勝機があるかを研究し、
 実際に試合でもミーティングで決めた作戦を実行することができていました。
 もちろん足りないものもあったために残念ながら勝利には至りませんでした。
 今年の高3はキャプテンを中心に試合でも練習でも全体をよく見てくれて、
 自分のことだけでなく、後輩の面倒などもしっかりみてくれる学年でした。



↑最終舟入戦直後の写真 前列4名が引退となった55K

これからは新チームとして、56期を中心に練習していきます。
 新チーム公式戦初戦は8月23日に秋季地区大会が学院のプールであります。
 これからも応援よろしくお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

中国五県対抗水泳競技大会優勝

2015年07月02日

五県対抗

このたび広島県選抜チームに学院中学から4名の選手が選出されました。学院のI(トロフィーを持った選手)が選抜チーム主将になりました

広島県選抜チームは、6月21,22日に行われた中国五県対抗水泳競技大会に参加しました。

試合結果は

対 鳥取県選抜	14-1	勝ち
対 島根県選抜	14-1	勝ち
対 岡山県選抜	8-4	勝ち
対 山口県選抜	10-6	勝ち

見事に**全勝優勝**しました。

選抜チームで共に戦ってくれた修道中学、広島水球クラブのみなさんありがとうございました。
 応援して下さった皆さんありがとうございました。

I主将のコメント

「1位ではあったものの、学院チームのみで勝ち取った勝利ではありません。気を引き締めて練習して、学院チームで全国大会にいきます。」

今大会は3チームで力を合わせて優勝を勝ち取りましたが、広島学院チームで挑む夏の中国大会は、厳しい戦いになると思われます。なんとか上位2チームに食い込み全国大会出場できるように頑張ります。今後とも応援よろしく申し上げます。

5県対抗優勝

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

平成27年度 県高校選手権（中国大会県予選）（高校）

2015年06月29日

6月27日（土）、28（日）に行われた県高校選手権水球の部の結果を報告します。今大会は7月下旬に行われる中国大会の県予選となります。今回も県工、舟入、なぎさ、修道と学院の5チームでの大会となりました。県工、舟入、なぎさ戦はどの試合も順調に勝利。二日目最終戦での修道戦は4ピリオド終了時点で6-6の同点。ペナルティーシュート戦の結果4-5ということで10-11で惜敗。今回は前回の課題を修正した試合展開にできたことが収穫です。この試合についても課題はありますが、必ず修正して次戦に臨みます。次回の中国大会では高3の引退がかかった試合となります。自分たちの力が出しきれるように練習に励んでいきます。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

第68回県総体（高校）

2015年06月02日

30日（土）、31日（日）に行われた県総体水球の部の結果を報告します。
 今大会は県工、舟入、なぎさ、修道と学院の5チームでの大会となりました。
 県工、舟入、なぎさ戦はどの試合も勝ったものの、攻撃時のミスを修正できず
 修道戦のことを考えると不安の残る展開でした。
 二日目最終戦で修道と対決。結果は3-6で負け。総合で第2位。
 ディフェンスはうまく機能してこちらの描いた試合展開に持ち込めました。
 オフェンスのパスミスや、シュートのときの体勢の悪さが得点力の低さにつながりました。
 地区春季とは点差が1点広がりましたが、こちらの考える形に持ち込めたこと、
 課題がはっきり見えたことで次に繋がる試合だったと思います。
 毎試合応援に来て頂いている保護者の方に加えて、
 今回は55Kの同級生も応援に来てくれました。暑い中応援ありがとうございました。
 1ヵ月後の広島県高校選手権（中国大会県予選）では勝利をもぎとれるよう練習していきます。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成27年度 地区春季（高校）

2015年04月20日

今年もようやく水球の季節がやってきました！
 20日（土）に行われました、広島地区春季大会の結果を報告します。
 学院、修道、舟入、広島なぎさの4校でリーグ戦を行いました。
 舟入戦、なぎさ戦は勝利したものの、修道戦は8-10で敗れ、結果第2位となりました。
 修道の先制に始まり、途中6点差まで開いたので楽な展開にしてしまいました。
 攻撃は何度もミーティングを重ね、戦術をみんなで理解し、意図をもって動いていたと思います。
 最後のシュートまでは何度も行きましたが、ほとんどパーカキーパー正面。
 その精度を上げること、ミスからの失点を減らせれば勝ちへの道筋が見えてきます。
 悔しい試合結果ですが、何度もビデオを見てミーティングと練習を重ね、
 次回の5月末にある県総体では勝利の報告ができるようがんばります。
 応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピックカップ春季大会

2015年03月31日

このたび広島県選抜チームに学院中学から7名の選手が選出されました。（学院のNが主将）
 広島県選抜チームは、3月26日から行われた全国大会に参加しました。

試合結果は

対 与野水球クラブ	2-12	負け
対 桜泳大川SS	4-5	負け

選抜チームで共に戦ってくれた修道中学、広島水球クラブのみなさんありがとうございました。
 応援して下さった皆さんありがとうございました。

今大会で県選抜は解散になります。
 最後にN主将が下級生に話をしました。

この1年学院のキャプテン、県選抜のキャプテンとしてやってきたけど、学院では全国にいけなかった。
 県選抜として年末の全国大会に出場したけど、その大会は決して実力で出場を勝ち取ったわけじゃない。
 （岡山が開催県だったために、予選なしで中国地区の出場権を獲得できた）
 今回はやっと予選を勝ち抜いて実力で出場を決めたけれども、全国で勝つことはできなかった。
 俺たち3年はこの経験を糧にして高校で頑張る。
 全国での勝利はお前たち1年2年に託す。また3チームで力をあわせて頑張ってくれ。

水球に全力で取り組み、結果を受け止め、前に進もうとする。N主将らしい言葉でした。



Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会

2015年02月19日

2月14日、15日。山口きらら博記念公園水泳プールにて全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会が行われました。

2日間で、中国地区6チームが試合を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

学院の選手は2チームにわかれて参加しました。

○広島学院



○広島県選抜

学院生が7名参加。学院中3N君がキャプテン



試合結果は

○広島学院

予選リーグ

対 山口水球クラブ 2-5 負け

対 岡山水球クラブ 0-9 負け

順位決定戦

対 広島W P F 7-0 勝ち

○広島県選抜

予選リーグ

対 山陰水球クラブ 1-0 勝ち

対 広島W P F 9-2 勝ち

決勝トーナメント

準決勝 対 山口水球クラブ 8-4 勝ち

決勝 対 山口水球クラブ 3-7 負け

最終順位は

広島県選抜 2位 全国大会出場決定

広島学院 5位

選抜チームで共に戦ってくれた修道中学、広島水球クラブのみなさんありがとうございました。
応援して下さった皆さんありがとうございました。

広島県選抜は、3月末に千葉で行われる全国大会に参加します。

1つでも多く勝てるようがんばりますので、引き続き応援よろしくお願いします

Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会-桃太郎カップ-

2014年12月27日



このたび広島県選抜チームに学院中学から7名の選手が選出されました。

広島県選抜チームは、24日から行われている全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会に参加しました。

この大会は15歳以下の全国大会となるので、他県は高校1年生を中心にメンバーを組んでいますが、広島県は中学生のみでメンバーを組んでいます。

24日、25日の2日間で、各ブロック4チームの予選リーグを行い、上位2チームが決勝トーナメント出場となります。

試合結果は

対 埼玉県選抜	0 - 2 2	負け
対 青森ヤクルトスイミングスクール	2 - 1 3	負け
対 大垣市水球クラブ	2 - 7	負け

予選リーグの順位は4チーム中4位となり、予選リーグ敗退となりました。

選抜チームで共に戦ってくれた広島水球クラブ、修道中学のみなさんありがとうございました。応援してくださった皆さんありがとうございました。

今大会では、全国上位チームや高校生との力の差を感じさせられました。特に初戦の埼玉県選抜戦では、こちらの思うようなプレーを全くさせてもらえませんでした。しかし試合毎に成長がみられ、最終戦の大垣市水球クラブ戦では良いプレーがみられるようになりました。

厳しい戦いでしたが彼らにとって良い経験になったのではないかと思います。彼らには、今後この経験を所属チームで活かしてもらいたいと思います。

Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

第2回中国高校新人選手権大会（高校）

2014年10月02日

9月27日、28日に行われた中国新人戦の結果を報告します。

大会は山口県の西京高校のプールで行われました。

前回の第1回は県新人戦優勝チームのみ参加が認められていましたが、

今回は県新人の結果によらず参加できることになりました。


予選リーグでは西京（山口）、修道（広島）と対戦し、

それぞれ9 - 17、9 - 10で負けました。

順位決定戦では舟入（広島）と対戦し18 - 3で勝ち、第5位で大会を終えました。

県新人に引き続き、修道と1点差で負けたことと、

関西（岡山）、鳥取中央育英（鳥取）と対戦できなかったことが残念でした。
 これで今年度の学院としての大会はすべて終わり、オフシーズンに入ります。
 来年度にむけてがんばっていきますので、これからも応援よろしくをお願いします。


 [水泳部](#)、[高校](#)、[試合](#)

[詳細を見る](#)

平成26年度 広島県新人戦（高校）

2014年09月16日

9月13、14日（土、日）に行われました、広島県新人大会の結果を報告します。
 なぎさ、舟入、修道に学院を加えた4校が参加する大会となりました。
 なぎさ、舟入戦には勝利しましたが、修道戦は6-7で負け、第2位で大会を終えました。
 3ピリオド終了時までは修道を4点に押さえ、守りはまずまずでした。
 逆に攻撃は再三のチャンスで得点できず、点差を広げて有利な展開に持ち込めず、
 最終ピリオドにディフェンスのミスから3失点で逆転を許すことになってしまいました。
 次回はまた挑戦者として戦ってまいります。
 2週間後に中国新人戦が山口であります。応援よろしくをお願いします。

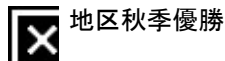
 [水泳部](#)、[高校](#)、[試合](#)

[詳細を見る](#)


平成26年度 地区秋季（高校）

2014年08月25日

24日（日）に行われました、広島地区秋季大会の結果を報告します。
 この大会は学院のプールで行われ、54期が引退し、新チーム初の公式戦です。
 今回はいつもの修道、舟入、県工に加えて広島なぎさ高校が初参加で5校での大会となりました。
 日程と試合数の関係で1試合2ピリオドで行うことに。（通常4ピリ）
 対県工10-0、対舟入11-2、対なぎさ10-0、対修道9-5、全勝でこの大会優勝。
 公式戦で修道には4年ぶりに勝つことができました。
 内容としては相手のミスに救われる場面も多く、攻防ともに課題が見えた試合でした。
 9月中旬にある新人戦では課題を克服して内容も納得できるような完全勝利を目指します。
 これからも応援よろしくをお願いします。



優勝記念にパチリ！

 [水泳部](#)、[高校](#)、[試合](#)

[詳細を見る](#)

2014年度 全国ジュニアオリンピック中国地域予選会(中学年)

2014年08月03日

本日、全国ジュニアオリンピック中国地域予選会2日目が行われました。
 広島学院はリーグ戦残り2試合を行いました。

試合結果は
 対 山陰水球クラブ 0-6 負け

対 山口水球クラブ 8-11 負け

最終順位は6チーム中4位となり、残念ながら全国大会出場はなりませんでした。

応援してくださった皆さん、1年間ありがとうございました。
選手の皆さん1年間おつかれさまでした。

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

2014年度 全国ジュニアオリンピック中国地域予選会(中学年)

2014年08月02日

本日、山口きらら博記念公園水泳プールにて全国ジュニアオリンピック中国地域予選会が行われました。
今日と明日の2日間で中国地区6チームがリーグ戦を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

広島学院は3試合行いました。

試合結果は

対 岡山水球クラブ	4-14	負け
対 広島水球クラブ	12-3	勝ち
対 修道中学校	12-4	勝ち

応援してくださった皆さんありがとうございました。

明日残り2試合が行われます。

全国大会目指して頑張りますので引き続き応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

第62回中国高校選手権大会(高校)

2014年07月29日

遅くなりましたが、7月18日から21日に行われた中国高校選手権水球の部の報告をします。
監督会議のくじびきで予選リーグでは修道、県工、舟入の3チームと対戦が決まり、
広島県予選再びといった感じになりました。学院としてはまずまずの組合せ。
結果は修道戦7-12 舟入戦12-4 県工戦13-2 で2位で決勝リーグへ。
決勝リーグでは育英、西京高校に5-18、5-11で敗北。
最終的には全体の4位で大会が終わり、インターハイ出場はならず、54期はこれで引退となりました。



左：大会後の記念撮影。新しい横断幕を作ってくださいました！ありがとうございます。

右：引退した54期 3名と少なかったですが、最後まで頑張りました。
 これからは新チームとして、55期を中心に練習していきます。
 新チーム公式戦初戦は8月24日に秋季地区大会が学院のプールであります。
 これからも応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成26年度 県高校選手権（中国大会県予選）（高校）

2014年06月30日

6月28日（土）、29（日）に行われた県高校選手権水球の部の結果を報告します。
 初戦の県工戦、舟入戦は勝てましたが、修道とは力の差を埋められず6-14で負けました。
 前回よりもオフェンスについては少し改善されましたが、
 流れを変えるほどではなく、もっと工夫と練習が必要だと感じました。
 保護者の方をはじめ、同級生やOBなど多くの方に応援していただきました。
 暑い中、県工まで足を運んでいただきありがとうございます。
 次の中国大会が高3は引退のかかった試合です。
 島根県江津市ですが、最後に自分たちの力が発揮できるように練習していきます。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

中国五県対抗水泳競技大会(中学)

2014年06月23日

このたび広島県選抜チームに学院中学から9名の選手が選出されました。
 広島県選抜チームは6月21、22日、広島県立工業高校で行われた中国五県対抗水泳競技大会に参加しました。

試合結果は

対 岡山県選抜	11-13	負け
対 山口県選抜	10-6	勝ち
対 鳥取県選抜	5-1	勝ち

4チーム中2位となりました。



2位の賞状を受け取る中島主将(学院中3年)

選抜チームで共に戦ってくれた修道中学、広島水球クラブのみなさんありがとうございました。
応援して下さった皆さんありがとうございました。



◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

第67回県総体（高校）

2014年06月02日

30日（土）、1（日）に行われた県総体水球の部の結果を報告します。
県工、舟入戦はともに勝利を取りましたが、修道戦では3 - 17と大差で負けてしまいました。
前半に7点とられ、一番避けたかった相手が楽な展開にしまいました。
修道が昨年のインターハイで結果を残したということで

NHKで試合の様相を収録、放映することになり、こちらも気合いが入っていましたが、それ以上に修道の集中力、緊張感がいい形で試合に出た形になりました。試合の様相は7日（土）14時よりEテレで放映予定です。なかなか水球が地上波で放送されることはないの、結果は残念でしたが多くの方にご覧になっていただければと思います。広いプールでの試合展開を練り直すことと、自由に動ける泳力をつけることが次回までの課題です。次回の広島県高校選手権（中国大会県予選）ではしっかりした試合ができるよう練習していきます。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成26年度 地区春季（高校）

2014年04月21日

いよいよ水球シーズンの到来です！
19日（土）に行われました、広島地区春季大会の結果を報告します。
舟入戦、県工戦は勝利したものの、修道戦は8-10で敗れ、結果第2位となりました。実力としてはやはり修道の方がだいぶ上で無策で戦っては勝てないとのことで、僅差の試合にもっていき、少しのチャンスをものにできるようミーティングを重ねてきました。敗れはしたものの、事前に決めていた展開がかなり出せたことと気持ちの入った試合ができたことは前回の新人戦では得られなかった収穫でした。課題としては雰囲気も良く、いい試合はするが、勝ちきる強さがまだありません。フィジカルのみならずメンタル面での強化も必要でしょう。次回の5月末にある県総体では勝利の報告ができるようがんばります。応援よろしくお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会 -2日目-

2014年01月06日

1月5日、全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会2日目が行われました。

試合結果は

広島学院

対	山口水球クラブ	0-10	負け
対	広島W P F	3-2	勝ち

広島県選抜(学院中から10名参加)

対	広島W P F	14-0	勝ち
対	岡山水球クラブ	1-3	負け

広島W P F(中2以下の合同チーム。学院から9名参加)

対	広島県選抜	0-14	負け
対	広島学院	2-3	負け

リーグ戦の順位は

広島県選抜	3位 (2勝2敗1分け)
広島学院	5位 (1勝4敗)
広島W P F	6位 (0勝5敗)

残念ながら3チームとも全国大会出場はなりませんでした。

選抜チーム、広島W P Fで共に戦ってくれた修道中学、広島水球クラブのみなさんありがとうございました。応援して下さった皆さんありがとうございました。

今季の学院中学水泳部の活動は、今大会で終了となります。選手の皆さんお疲れさまでした。
これからは中2を中心とした新チームの活動が始まります。これからも応援よろしくをお願いします。

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会

2014年01月04日

本日、倉敷市屋内水泳センターにて全国ジュニアオリンピックカップ春季中国地域予選会が行われました。

今日と明日の2日間で、中国地区6チームがリーグ戦を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

学院の選手は3チームにわかれて参加しました。

- 広島学院
- 広島県選抜
学院生が10名参加。
- 広島ウォーターポロファイターズ(広島WPF)
中2以下の合同チーム。学院生が9名参加。

試合結果は

広島学院

対	山陰水球クラブ	0-7	負け
対	広島県選抜	0-9	負け
対	岡山水球クラブ	0-17	負け

広島県選抜

対	山口水球クラブ	4-4	引き分け
対	広島学院	9-0	勝ち
対	山陰水球クラブ	1-2	負け

広島WPF

対	岡山水球クラブ	0-17	負け
対	山陰水球クラブ	1-10	負け
対	山口水球クラブ	0-14	負け

応援して下さった皆さんありがとうございました。

明日、各チーム残り2試合が行われます。

引き続き応援よろしくをお願いします。

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会-桃太郎カップ- 2日目

2013年12月26日



12月25日、全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会2日目が行われました。
広島県選抜(学院中からは10名の選手が参加)はリーグ戦残り1試合を行いました。

試合結果は
対 高知県選抜 9-8 勝ち

予選リーグの順位は4チーム中3位となり、予選リーグ敗退となりました。

選抜チームで共に戦ってくれた修道中学、広島水球クラブのみなさんありがとうございました。
応援してくださった皆さんありがとうございました。

今大会では、全国上位チームや高校生との力の差を感じさせられましたが、選手たちにとってはいい経験になったのではないかと思います。

彼らには、今後この経験を所属チームで活かしてもらいたいと思います。

Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会-桃太郎カップ- 1日目

2013年12月24日

本日、倉敷市屋内水泳センターにて全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会が行われました。

今日と明日の2日間で、各ブロック4チームのリーグ戦を行い、上位2チームが決勝トーナメント出場となります。

広島県選抜(学院中からは10名の選手が参加)は2試合行いました。

試合結果は
対 長崎県選抜 3-9 負け
対 埼玉県選抜 0-17 負け

明日、残り1試合が行われます。引き続き応援よろしくお願ひします。

Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会-桃太郎カップ-

2013年12月24日



このたび広島県選抜チームに学院中学から10名の選手が選出されました。

広島県選抜チームは24日から行われる全日本ユース(U-15)水球競技選手権大会に参加します。

本日は倉敷市芸文館にて開会式が行われました。

この大会は15歳以下の全国大会となるので、他県は高校1年生を中心にメンバーを組んでいます。広島県は中学生のみでチームを組んでいるので厳しい戦いになると思いますが、精一杯プレーして予選リーグ突破を目指します。

◀ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

平成25年度 新人戦 (高校)

2013年10月07日

10月5、6日(土、日)に行われました、広島県新人大会の結果を報告します。結果は県工、オープン参加となった舟入の両校には勝利したものの修道戦は4-16で敗れ結果第2位となりました。前回の秋季地区大会同様、「プレスされたところからボールを取られカウンターで失点。」という展開。これからオフシーズンですがディフェンスと泳力をなんとか強化できるように練習していきます。これからも応援よろしくお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

2013年度ジュニアオリンピックカップ全国大会(中学)

2013年08月28日

8月26日から大阪府なみはやドームで行われている全国大会に出場しました。中学校としては最後の大会になります。

試合前日のミーティングでは中3の生徒が、「1日でも長くこのメンバーと水球をやり続けたい。」「今までやってきたことを全て出して絶対勝とう！」

など、これまでの部活動の思い出や、試合への思いを語ってくれました。

試合結果は

1回戦 対 明治大学附属中野中学校 1－8 負け

強い思いを持って望んだ試合でしたが残念ながら初戦敗退となってしまいました。

彼らは試合のたびに成長してきました。この敗戦も糧にして成長してくれると思います。
 今後は県選抜チームに参加する選手もおり、別々のステージで水球を行うこととなりますが、どのステージでも活躍してくれることを願います。

応援してくださった皆さん、1年間ありがとうございました。
 選手の皆さん、1年間お疲れ様でした。

◁ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

平成25年度 地区秋季（高校）

2013年08月28日

24日（土）に行われました、広島地区秋季大会の結果を報告します。
 53期が引退し、新チームとなって初の公式戦となりました。
 結果は舟入戦、県工戦は勝利、修道戦は6－16で敗れ結果第2位となりました。
 修道とは戦術面もですが、泳力、ボールキープ、パスの精度やカウンターケアなど基本的な力の差が大きかったと思います。
 ただ、ゴールに向かう意識はあるので、基本ができれば点差はなくなるはずですが。
 11月上旬にある新人戦で練習の成果が披露できればと思っています。
 これからも応援よろしくお願いします。

◁ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

学院プールにお帰りなさい！

2013年08月15日

19歳（52K）から52歳（18K）まで、たくさん先輩方が来られました。
 記念撮影



↑ やはり男子校…マッチョはたくさんいますがもちろん全員男
(彼女を連れてくる先輩もゼロです)

楽しくOB対現役の試合をしました。さすがにOBは重い、強い、怖い…
水球では勝ち目がないのでリレーで勝負…OBの粋な計らいで中学チーム優勝



優勝賞金X万円 ($2 < X < 4$, Xは整数) を獲得しました。
月末に大阪で行われるJOCジュニアオリンピック全国大会へのカンパだそうです。
OBのみなさん、ありがとうございました。

夜は会場を移して…



筋肉だらけの黒い男たちには…場違いですが… 盛り上がりました。



広島学院水球の祖…浦豪信先生もお元気です！
翠水会の皆様、有意義な一日をありがとうございました。

Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

ピカピカの冷蔵庫！

2013年08月12日

高3（53K）の先輩方から新しい冷蔵庫の寄贈があり、今日到着しました。
今年の夏は特に助かります！大切に使います…どうもありがとうございました。



- 1) 上の“大売出し”はこの冷蔵庫とは無関係です……
- 2) 水泳部の旗が汚くてすみません。また洗っておきますので……

プールに浸かっていると眠くなったので…水温を見ると、もう少しで35℃！



なんと羊水とほぼ同じ…胎児のように？眠くなったのでしょうか…



午後は、T大で4年間正キーパーをつとめたT先輩が中1のシュートを受けてくれました。

.....
 8月14日…県工で種田カップがあります。優勝を目指して頑張ってください。
 8月15日…学院で学院カップがあります。OBと楽しく？水球をしましょう！！

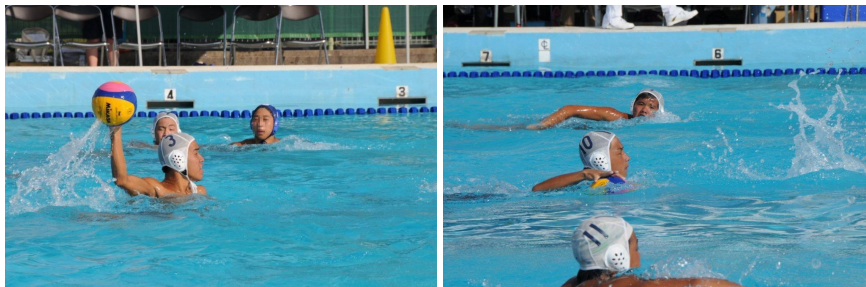
◀ Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

第61回中国高校選手権大会（高校）

2013年07月30日

遅くなりましたが、7月20日から22日にかけて行われた中国高校選手権水球の部の報告をします。結果は修道、関西戦では力及ばず敗北。県工、舟入戦では勝利し、全体の5位に終わりました。インターハイ出場はならず、53期はこれで引退となりました。



初戦の修道戦では序盤の動きが悪く相手のやりやすい形となり、後半エンジンがかかってきたのですが序盤の差を埋められませんでした。



ただ、試合を重ねるごとに動きがよくなり、最終舟入戦では高3が先輩としての存在感と意地をみせ、事前に決めていた作戦をきっちり実行してくれました。今年の高3はどの生徒も自分がチームにできることを考え、認識し、能力を発揮してくれた学年でした。



これからは新チームとして、54期を中心に練習していきます。新チーム公式戦初戦は8月24日に秋季地区大会が学院のプールであります。これからも応援よろしくお願ひします。

◀ Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

全国大会出場決定（中学）

2013年07月29日



全国大会出場決定しました

全国大会出場決定しました！

7月28日、全国ジュニアオリンピックカップ中国地域予選会2日目が行われました。広島学院はリーグ戦残り2試合を行いました。

試合結果は

対 広島水球クラブ	6 - 4	勝ち
対 岡山水球クラブ	2 - 8	負け

最終順位は5チーム中2位となり、全国大会出場が決定しました。応援してくださった皆さんありがとうございました。

これから8月末に大阪で行われる全国大会で1つでも多く勝てるようがんばりますので、引き続き応援よろしくをお願いします。

◁ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

2013年度全国ジュニアオリンピック中国地域予選会(中学)

2013年07月27日

本日、広島県立工業高校にて全国ジュニアオリンピックカップ中国地域予選会が行われました。今日と明日の2日間で、中国地区5チームがリーグ戦を行い、上位2チームが全国大会出場となります。

広島学院は2試合行いました。

試合結果は

対 安全スイミングスクール	12 - 4	勝ち
対 山口水球クラブ	8 - 3	勝ち

応援してくださった皆さんありがとうございました。

明日、残り2試合が行われます。あと1つ勝てば全国大会出場が決まります。全国大会目指して頑張りますので引き続き応援よろしくをお願いします。

◁ Tag 水泳部, 中学, 試合

[詳細を見る](#)

平成25年度 県高校選手権（中国大会県予選）（高校）

2013年06月26日

6月22日（土）、23（日）に行われた県高校選手権水球の部の結果を報告します。
 気象警報の影響で試合前の2日間まったく練習ができない状態での試合となりました。
 初戦の県工戦は快勝でしたが、判断が遅い場面があり気になっていました。
 舟入戦では第2、3ピリオド無得点で、勝ちをしましたがいつもの得点力不足を露呈する形に。
 修道戦では序盤からオフェンスでもディフェンスでもミスを連発。
 第2ピリオド終了時で1-7と試合が決まってしまいました。
 保護者の方をはじめ、同級生やOBなど多くの方が応援に来ていただきましたが、
 残念な結果でした。県工まで足を運んでいただいたみなさん、ありがとうございました。
 次回は米子である中国大会。1カ月もありませんが、高3は引退のかかった試合。
 体力・技術面でも、精神面でも高3にチームを引っ張ってもらい、
 結果を残せるよう頑張っていきます。応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

第66回県総体（高校）

2013年05月31日

中間試験直後の25日（土）、26（日）に行われた県総体水球の部の結果を報告します。
 昨年は舟入、修道と3校の参加でしたが、今年は2年ぶりに県工も参加し、賑やかな大会となりました。
 初日の県工、舟入戦ともに快勝でしたが、オフェンスが攻め切れていない課題が見えました。
 二日目の修道戦の目標は攻防ともに、練習でやったことを最後までやりきって勝利することでした。
 前半は0-1、1-0と相手のミスにも助けられなんとかついていっていましたが、
 第3ピリオドが泳力不足と前半のミスを修道が修正してきたため0-4と失点が多く、ラストは2-2と
 3ピリでの差を引きずる形となりました。結局3-7で敗北し、第2位という結果に終わりました。
 特にディフェンスにおいては練習でやったことを生かそうとはしていましたが、
 やはり、4ピリオド戦える泳力をつけなくては勝負できないと実感しました。
 次回は1カ月後の広島県高校選手権（中国大会県予選）。
 ここに向けてしっかりと練習を重ねていきます。応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校, 試合

[詳細を見る](#)

平成25年度 地区春季（高校）

2013年04月24日

20日（土）に行われました、広島地区春季大会の結果を報告します。
 舟入戦は5-3でなんとか勝利したものの、修道戦は6-12で敗れ、結果第2位となりました。
 修道戦は第1ピリオドお互いに攻めあう結果3-3の同点でしたが、
 2ピリ以降は泳力差やツメの甘さからじりじりと点差を広げられる結果となりました。
 これから水泳シーズンとなってきますので、まずは基本的な泳力や足の力をつけてから
 チームとしての攻撃方法などの戦術面を構築していきたいと思います。
 次回の5月末にある県総体にむけて、今回の課題を生かして戦えるように準備していきます。
 応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校

[詳細を見る](#)

平成24年度 JOC ジュニアオリンピックカップ 春季 中国予選（中学）

2012年11月20日

土日に行われました、第25回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会水球競技中国地域予選会の結果を報告します。中学からは、広島水球クラブ、広島学院、広島WPFの3チームが出場しました。どのチームにも学院生がメンバーに含まれています。

広島水球クラブはB区分（中学男子）で見事優勝し、全国大会出場を決めました。

広島水球クラブの初戦は、広島水球クラブ VS 広島学院でした。

身内同士での対戦でしたが、選抜の広島水球クラブが12-0で勝利しました。

続いて、山口水球クラブとの対戦、4-2で勝利しました。

第1ピリオドで1点を失い、厳しい試合でしたが、第2ピリオドで4点を奪い逆転し、勝利しました。

続いて、岡山水球クラブとの対戦、4-2で勝利し、全国大会出場を決めました。

キャプテンのS君（学院生）が優勝カップをもらいました。



全国大会もこの調子でがんばります。

広島学院チームは初戦0-12で負け、2戦目が広島WPFとの対戦でした。

身内同士になってしまう状況で、くじ運が悪かったのですが、仕方ありません。

敗者トーナメントの初戦、広島WPFとの対戦に1-6で負け、大会を終えました。

第1ピリオドにT君が先制点を奪い、いい流れを作ったかのように思われましたが、相手のカウンター攻撃が次々決まり、

その後得点を奪うことができませんでした。

写真は、2日目の朝、ウォーミングアップをしている様子です。



広島WPFは、初戦が山口水球クラブとの対戦で、0-12で負けました。

山口の攻防がうまく、自分達の力を出すことができませんでした。

敗者トーナメントの初戦が広島学院チームとの試合で、6-1で勝利しました。

次に鳥取水球クラブとの対戦、3-1で勝利、しましたが、途中で残念ながら負けてしまいました。

トーナメント戦、惜しいところまで行ったのですが、全国大会出場は叶いませんでした。

これからも応援よろしくお願いします。

Tag 水泳部, 中学

[詳細を見る](#)

平成24年度 新人戦（高校）

2012年10月11日

土日に行われました、広島県新人戦の結果を報告します。

結果は初戦の舟入戦は9-5で勝利。次の修道戦は6-8で敗れ、結果第2位となりました。

オフェンスは相変わらず得点パターンが明確でないまま試合に臨み、

ミドルシュートなどからなんとか6得点。

前回との違いは、修道の動きでした。攻防の転換時のスタートダッシュや

泳ぎのON,OFFの使い分けなどに学院の選手がついていけず、相手選手を手で引っ張ったり、必要以上に沈めたりした結果、10個も退水を判定されました。修道がここ2週間位ボールを使った練習をせず、泳ぎと足の強化をしてきたという情報が試合前からありました。警戒はしていましたが、ここまで違うかと驚きました。退水からの失点をなんとか4点に抑えられた（退水では5~6割程度得点が入る）ので、ゲームが壊れず、緊張感を持ってプレーができました。しかしそのうちいくつかはこちらが気を付けていれば防げたものもありました。課題を次に生かせるよう頑張ります。これで今年度公式戦は終了。オフシーズンに入ります。来年こそは公式戦で優勝を目指して、体づくりをしたいと思います。これからも応援よろしくをお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校

[詳細を見る](#)

平成24年度 地区秋季（高校）

2012年09月06日

始業式翌日2日（日）に行われました、広島地区秋季大会の結果を報告します。53期中心の新チーム初の公式戦となりました。結果は初戦の舟入戦は大差で勝利したものの、次の修道戦は4-6で敗れ、結果第2位となりました。オフェンスは単発で4点取ったものの自分たちの必殺技がない状態です。ディフェンスでは退水をくらうことも少なく、カウンターを出されても声出し合って意外と守れました。ただ、声が出なかったり、周りを見ていなかったりした場面ではしっかり決められてしまうので、その部分を修正していくことと必殺技を取得することが今後の課題です。一ヶ月後にある新人戦にむけて、気合いを入れなおして練習しています。これからも応援よろしくをお願いします。

◀ Tag 水泳部, 高校

[詳細を見る](#)

第60回中国高校選手権大会（高校）

2012年08月02日

中国高校選手権水球の部の結果を報告します。毎回善戦するものの今年度未勝利の修道戦での勝利とインターハイ出場の2つが目標。監督会議のくじの結果、初戦が修道戦でいきなりの大勝負。恒例となった円陣で気合いを入れます。

 中大1

学院はどの試合でも初戦の動きが悪く、自分たちの水球ができるかどうか心配でした。第1ピリオド セットを組んでからフローターからのシュートが決まり先制。攻撃時間（30秒）が切れる間際のミドルシュートも決まり連続得点。しかし、修道もフローターと第1ピリオド終了間際のミドルを決め同点に。まったく互角のスタートで動きも悪くなく、特に高3は激しく緊張感ある動きの中にも最後の試合を楽しんでいるかのようにもみえたので一安心。第2ピリオド フローターがとった退水から得点。このピリオドも先制する。修道は幾度となくシュートを放つもキーパーがファインセーブを連発。ゴールが決まらない。終盤、試合が動く。学院が退水をとったがこちらのシュートはバーに跳ね返される。そこから逆にカウンター気味に攻められディフェンスが崩れた所に強烈なミドル。またも同点に追いつかれ終了。



中大3

第3ピリオド こちらがだんだん泳げなくなり、攻撃のチャンスが少なくなる。
退水も何度かとられ、それでもなんとかしのいでいたが、退水とマークミスからそれぞれ失点。
終了間際に修道が2人退水となりなんとか1点差にしたところで最終ピリオドへ。
第4ピリオド 中盤退水直後フリースローから直接シュートを決め、同点に追いつく。
終盤カウンター攻撃を仕掛けるもパスミスから逆にカウンターをくらい失点。
退水からまたも失点し、残り時間わずか2点差。
ボールを奪われそうになるところをなんとかくらくらいつきミドルシュートが決まるがタイムアップ。
修道との戦いは1点差で負けてしまいました。
翌日の舟入戦では3-1とリードしていた最終ピリオド、ミスとペナルティから3失点。
当然勝てるとの油断と追いつかれた焦りからミスを連発してしまい、まさかの敗北。

中大5

中大6

最終戦、鳥取のチームとは気持ちを切り替えしっかりミーティングを重ね、
戦いに挑むが実力差が大きく、練習通りの動きをさせてもらえませんでした。
インターハイ出場はならず、高3はこれで引退となりました。
高3はキャプテンがチームをよくまとめ、高3部員同士も仲が良く、下級生を引っ張りました。

中大4

これからは新チームとして、高2中心に練習しています。
公式戦は9月2日に秋季地区大会があります。これからも応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 高校

[詳細を見る](#)

JO中国予選2日目

2012年07月29日

昨日に引き続き、JOの中国予選の様子をお伝えします。



1試合目はトーナメントの1位決定戦でした。

広島学院中学校 対 岡山水球クラブ

0-2, 1-2, 1-3, 0-2 で 2-9 の敗北。得点をすることはできましたが、自分たちのプレイはなかなかさせてもらえませんでした。

2試合目は、敗者復活形式の2位決定戦でした。

山口水球クラブ 対 広島学院中学校

0-1, 1-1, 2-0, 0-0 で 3-2 の敗北。僅差で敗れてしまいました。

昨日は 4-5 で勝利した相手だったのですが…残念です。

残念ながら全国大会には出場できませんでしたが、

生徒たちは力いっぱい戦いました。応援に来てくださった方々、ありがとうございます。

来週はミニ国体という大会が同じ会場であり、高校生が出場します。応援よろしくをお願いします。

Tag 水泳部, 中学

[詳細を見る](#)

JO中国予選1日目

2012年07月28日

JO（ジュニアオリンピック）カップ水球の部の中国予選が広島工業高校にて、28日に開催されました。

開会式では中3のS君が中国各チームを代表して、選手宣誓を行いました。



広島学院の1試合目は、

山口水球クラブ 対 広島学院中学校

でした。結果、4つのピリオドが

0-1, 1-3, 2-1, 1-0 で

4-5 の勝利でした。

競った試合でしたが、力を出しきって勝利することができました。



2試合目は、

広島学院中学校 対 鳥取水球クラブ

でした。結果、4つのピリオドが

4-0, 5-1, 3-0, 3-0 で

15-1 の勝利でした。初盤から、優位に試合を進めることができました。

明日、岡山水球クラブとの決勝戦に勝てば、全国大会出場が決定します。応援よろしくお願いたします。

Tag 水泳部, 中学

[詳細を見る](#)

広島水球クラブとの練習

2012年07月20日

6月30日のことですが、広島を拠点に活動している水球の団体、広島水球クラブと学院のプールで合同練習を行いました。

普段より多いメンバーで練習をしたので、いい機会であったと思います。



◁ Tag 水泳部, 中学

[詳細を見る](#)

平成24年度 県高校選手権（中国大会県予選）（高校）

2012年06月27日

6月23日（土）に行われた県高校選手権水球の部の結果を報告します。

修道戦での勝利を目標に戦いに臨みます。

基本的な作戦は前回同様。ロースコアゲームにもちこみ、少ないチャンスでしっかり得点を狙うことです。

前回の試合で多かったパスミス、マークミスは減らしていこうと選手同士で確認。

試合前に学院、修道両校がそれぞれ円陣を組んで気合を入れます。

県予選1

県予選2

第1ピリオド相手もこちらミスが多く、シュートチャンスもお互いにはありましたが決められず0-0

第2、3ピリオドもこちらのシュートは決まらず、退水とペナルティファール（PF）から3失点。

（退水：ボールを持っていない選手を沈めたり、引っ張るなどの行為は反則で20秒間退場となる）

（PF：それがなければおそらく得点となる反則はサッカーでいうPKが相手に与えられる）

さらに、マークを外してしまった選手を修道が見逃さずパス。フリーの状態シュートを決め、0-4に。

無得点のまま最終第4ピリオドを迎える。

県予選3

県予選4

県予選5

開始1分、マークをかわしながらキャプテンがミドルシュートを決め、ようやく初得点。これを呼び水に今までなかなか入らなかったシュートが立て続けに決まるようになり、2分間でもう2点追加。一点差につめよる。ここで修道はタイムアウトをとり流れを切る。これで再びお互いにシュートまで行くが決まらない展開になるが、ラスト1分に学院がミドルシュートをゴール隅に決め同点に。最後の攻撃で逆転を狙うが、最後のシュートは枠に決まらず引き分けで試合終了。



順位は舟入戦の得失点差により、修道が優勝。学院は第2位となりました。途中完封負けを覚悟しましたが、第4ピリオドは相手の浮足立ったところをよく攻め込みました。退水6つPF1つと受けた反則の多さがこちらの足の力や泳力の差といえるので、次回はこれを減らして必ず勝ちたいと思います。今回は選手の同級生、教員、現役・OBの保護者の皆様など多数の方が県工まで来てくださいました。蒸し暑い中、応援に来ていただいた皆様にお礼申し上げます。

Tag 水泳部, 高校

[詳細を見る](#)

第65回県総体（高校）

2012年05月29日

中間試験最終日の26日（土）に行われた県総体水球の部の結果を報告します。目標は前回の反省を生かして修道に勝利することでした。序盤は失点を抑えてのロースコアゲームにもちこみ、少ないチャンスをしっかり得点につなげる作戦です。しかしながら、修道戦の前に普段は心配ないはずの舟入戦で苦戦。動きが悪かった上にミスも多く、舟入の終盤の追い上げに肝を冷やしましたが、1点差の6-5でなんとか勝利。



修道戦ではしっかり動いて戦うことと、練習でやってきたことを再確認して試合に臨みました。試合前には円陣を組んで気合いを入れなおします。



前半はディフェンス重視で作戦通りロースコアゲームに持ち込むことに成功。こちらのシュートも決まり前半1点リードで折り返す上々の展開に。



しかしながら、前半で集中力を使い果たしたか後半こちらのパスミスやマークミスから4失点を喫し、結局4-6での敗北。県総体も地区春季に続き第2位という結果に終わりました。負けはしましたが、前回より手ごたえを感じた試合となりました。次回は1カ月後の広島県高校選手権（中国大会県予選）。ここに向けてしっかりと練習を重ねていきます。応援よろしくをお願いします。

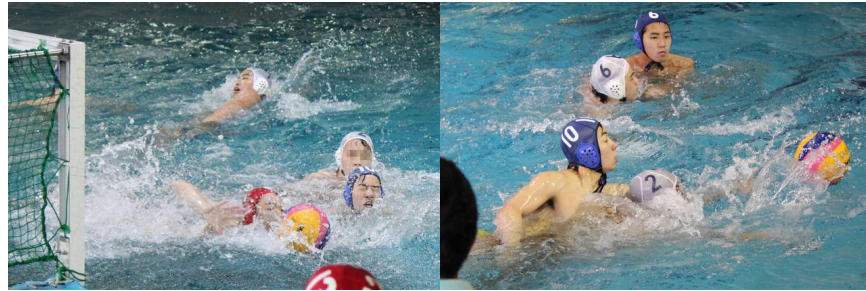
◁ Tag 水泳部, 高校

[詳細を見る](#)

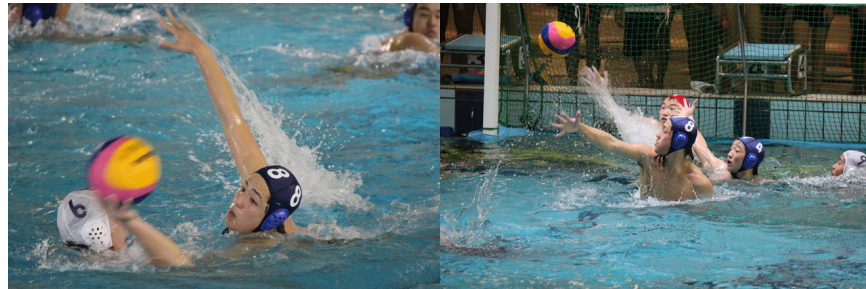
平成24年度 地区春季（高校）

2012年04月25日

21日（土）に行われました、広島地区春季大会の結果を報告します。
初戦の舟入戦は大差で勝利したものの、次の修道戦は3-10で敗れ、結果第2位となりました。



修道戦は第1ピリオド、スタート直後のマークミスからの失点で流れを奪われ、泳力差もあることから点差が開き、1-6と苦しい展開に。第2、3ピリオドはお互いしんどいところで我慢し、1-0、0-0と相手の得点を許しませんでした。しかし、粘りもここまで。最終第4ピリオドは1-4とさらに点差をつけられてしまいました。



練習の成果が発揮できた部分と課題の両方が見えた試合となりました。
次回の5月末にある県総体にむけて、今回の課題を生かして戦えるように準備していきます。
応援よろしくお願いします。

◁ Tag 水泳部, 高校

[詳細を見る](#)

掃除から泳ぎ初めまで

2012年04月25日

水泳部です。水泳部は昨日、学院のプールでの最初の練習を行いました。今回は、今月頭から今までの、プールの様子をお伝えします。まずは4月頭の、冬場から放置していた水の状態です。水は緑がかって、濁り、沈殿もみられます。



ここから、掃除を行うため、水を抜きました。

4月9日に、掃除を行いました。水を抜いた後、掃除を始めてすぐはこんな様子です。



相当汚れが残っています。水着になって掃除をする生徒もいました。



プールの淵も丁寧に掃除します。



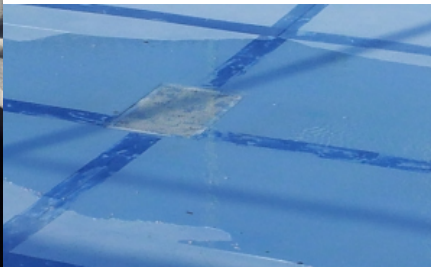
水泳部の副顧問が代わったので、顔合わせの様子です。



掃除後、水を流すと…



すっかりきれいですね。12日のことです。状況を確認し、水を溜め始めます。



プールの水を溜めるのには丸一日以上かかります。
そうして…グリーンアリーナでの練習がなくなったあとの最初の日、4月24日には…もう泳いでいました。



夏までの練習が楽しみです。

◀ Tag 水泳部

[詳細を見る](#)

中学水泳部紹介

2012年04月07日

中学水泳部紹介
中学水泳部です。

◇活動日：火・金

◇部員数：中2…13人、中3…10人

◇活動内容：水泳部ですが競泳ではなく、水球という珍しい競技をやっています。
夏は広島学院のプールで、冬はグリーンアリーナの屋内プールを借りて練習します。
水中の格闘技と呼ばれる程激しい競技ですが、奥が深く面白いです。
初心者ばかりですが、全国大会出場を目標に日々がんばっています。

中学水泳部キャプテンより一言：

夏のジュニアオリンピック（全国大会）に6年振りに出ることを目標に、これから練習します。

◀ Tag [水泳部](#)

[詳細を見る](#)

高校水泳部紹介

2012年04月07日

◇活動日：水・土

◇部員数：高1…7人、高2…9人、高3…8人

◇活動内容：中学に引き続き水球をやっています。
夏にあるインターハイ出場を目標に日々厳しい練習を行っています。
水泳部に入れば引退する頃にはマッチョ間違いなしです。

◀ Tag [水泳部](#)、[高校](#)

[詳細を見る](#)

▲ [ページの先頭へ戻る](#)



広島学院中学校・高等学校

〒733-0875 広島市西区古江上1-630 TEL:082-271-0241 / FAX:082-271-6784

[サイトマップ](#) [サイトポリシー](#) [プライバシーポリシー](#) [アクセス](#) [お問い合わせ](#) [リンク集](#)

Copyright (C)学校法人上智学院 広島学院中学校・高等学校, .All Rights Reserved.